B5FJ-2191-01

FMV
DESKPOWER

TXシリーズ

パソコンのOSを起動せずにテレビやビデオを見る方法について
説明しています。

インスタントテレビ機能
取扱説明書



FUJITSU

はじめに

このたびは、FMV-DESKPOWER　TXシリーズ（以降、本製品）をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。このマニュアルは、本製品をテレビとして使用することができる、「インスタントテレビ機能」の操作について説明したものです。このマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

2007年1月

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。

本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。また、添付の『安心してお使いいただくために』の「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。

また、このマニュアルおよび『安心してお使いいただくために』は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

インスタントテレビでできること

本製品には、「インスタントテレビ機能」が搭載されており、Windowsを起動しなくても、本製品内蔵のデジタル・ハイビジョン・チューナーを使用してテレビ放送を見たり、ビデオやセットトップボックスなどの外部映像機器の映像を見ることができます。

■インスタントテレビでできること

・地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、および110度CSデジタル放送を見る
・ビデオデッキなどの再生機器を接続して映像を楽しむ
・セットトップボックスを接続してBSアナログ放送やケーブルテレビ放送を楽しむ
・ビデオ出力端子のあるデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを接続して静止画や動画を楽しむ

■インスタントテレビでできないこと

・テレビ放送をパソコンに録画する
・ビデオの映像をパソコンにダビングする
・テレビ放送を外部の機器に出力する

POINT

・本製品には他にも、Windows 上で地上アナログ放送と地上デジタル放送の視聴・録画ができる「DigitalTVbox 」が別途搭載されています。
詳しくは『FMV テレビ操作ガイド』をご覧ください。

■対応するテレビ放送

	インスタントテレビ		DigitalTVbox	
	視聴	録画	視聴	録画
地上アナログ	○	×	○	○
地上デジタル	○	×	○	○
BSアナログ	○[注1]	×	○[注1]	○[注1]
BSデジタル	○[注2]	×	○[注2]	○[注2]
CSデジタル	○[注2]	×	○[注2]	○[注2]
CATV	○[注2]	×	○[注2]	○[注2]

注1：外部入力に別途セットトップボックスを接続することにより視聴可能となります。
注2：有料スクランブル放送を視聴するには、専用のデコーダーが必要となる場合があります。

使用上のご注意

・国外で本製品のインスタントテレビを使用して有料放送サービスを視聴することは、有料サービス契約上禁止されています。
・放送事情や電波規格の変更などにより、予告無く製品仕様を変更する場合があります。

本製品内部に記録される個人情報について

本製品のインスタントテレビ機能では、データ放送や視聴者参加型番組で利用するためにお客様が登録した個人情報、放送メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報を、ハードディスク以外の場所に記録しています。
本製品を廃棄または譲渡される際は、個人情報の流出を防ぐため、必ず番組ナビメニューの「個人情報リセット」（→P.115）を実行して個人情報を消去してください。
また、お客様または第三者が操作を誤った場合や静電気等の影響を受けた場合などに、記録された情報が変化または消失する可能性があります。これらの場合ついては、弊社は責任を負いません。

このマニュアルの表記について

安全にお使いいただくための絵記号について

このマニュアルでは、いろいろな絵表示を使用しています。これは本製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いのモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
••▶	このマニュアル内の参照先を記述しています。
	ご覧になっていただきたい冊子のマニュアルを記述しています。
注	『画面で見るマニュアル』を示しています。 ・≫「******(文書番号)」とある場合は、『画面で見るマニュアル』内で検索してご覧ください。

注：テクニカルコミュニケーター協会が定める「画面で見るマニュアル標準マーク」です。

製品の呼びかたについて

このマニュアルでは製品名称などを、次のように略して表記しています。

製品名称など	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER TXシリーズ	パソコン本体／本製品
Windows Vista™ Home Premium	Windows
FMV 画面で見るマニュアルV1.0	画面で見るマニュアル
外部デジタル・ハイビジョン・チューナー	セットトップボックス
BS・CS・CATV チューナー	
ケーブルテレビ会社用のホームターミナル	
パソコンの画面を表示している状態	パソコンモード

商標および著作権について

MicrosoftおよびWindows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

HDMI™
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

もくじ

第6章　こんなときは

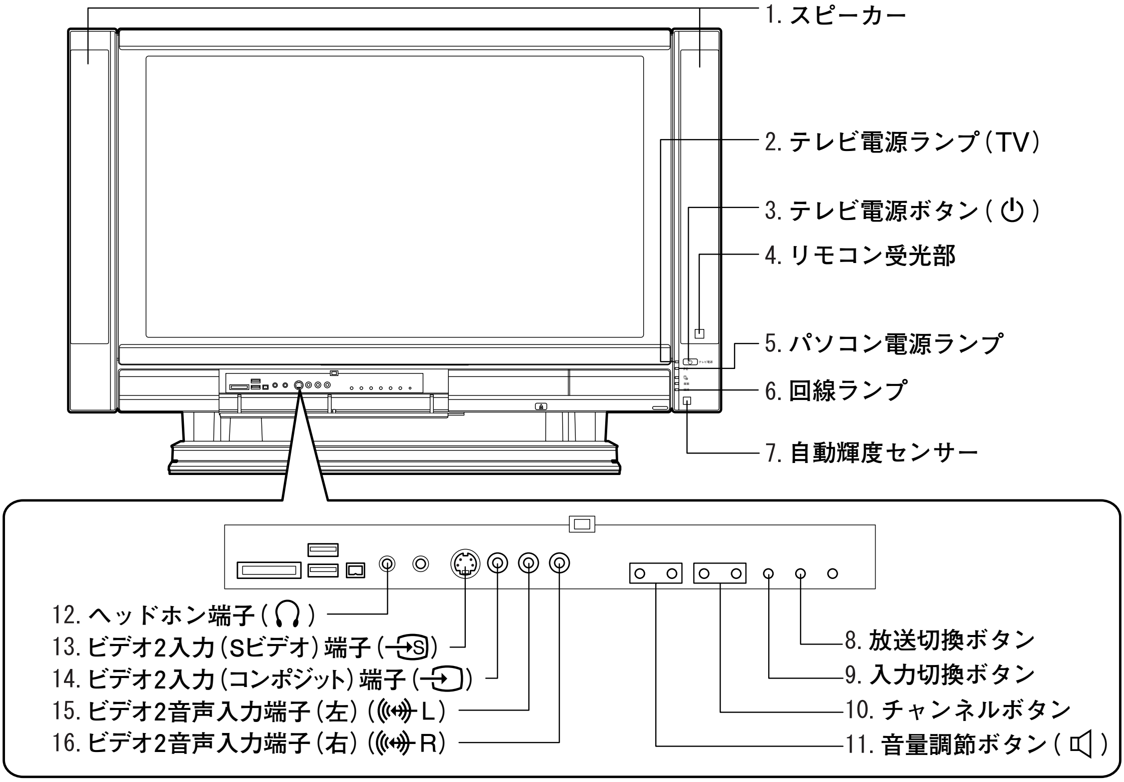
付録

第1章

お使いになる前に

各部の名称と機能

前面



1 スピーカー

テレビやビデオなどの音声を出力します。
ヘッドホン端子にヘッドホンを接続している間は、スピーカーから音がでません。スピーカーから音を出力する場合は、ヘッドホンを抜いてください。

2 テレビ電源ランプ（TV）

インスタントテレビが起動しているとき、緑色に点灯します。

3 テレビ電源ボタン（⏻）

インスタントテレビを起動するときと終了するときに押します。

4 リモコン受光部

リモコンからの信号を受信します。

5 パソコン電源ランプ

パソコンの電源が入っているとき、緑色に点灯します。

6 回線ランプ

視聴者参加型番組などで電話回線を使用している場合、またはパソコンでモデムを使用している場合に点灯します。

7 自動輝度センサー

メインメニューで明るさを「自動」に設定した場合に、周囲の明るさを感知して、画面の明るさを自動で調整します。

POINT

・自動輝度センサーの前に物を置かないでください。周囲の明るさを正しく感知できず、画面の明るさを正しく調整することができなくなります。

8 放送切換ボタン

テレビで受信する放送を、地上アナログ→地上デジタル→BSデジタル→CS1→CS2の順に切り換えます。

POINT

- 地上デジタル放送が受信できない状態（地上デジタル放送が開局されていない地域でご使用になる場合、地上デジタルアンテナを接続していない場合など）では、地上デジタル放送は選択できません。その場合、地上アナログから放送切換ボタンを押すと、BSデジタルに切り換わります。

9 入力切換ボタン

映像信号入力を、テレビ→ビデオ1→ビデオ2→コンポーネント→HDMIの順に切り換えます。

10 チャンネルボタン

テレビのチャンネルを変更します。右側のボタンを押すと数字の大きいほうに、左側のボタンを押すと数字の小さいほうに切り換えます。

11 音量調節ボタン（🔈）

スピーカーまたはヘッドホンの音量を調節します。右側のボタンを押すと大きく、左側のボタンを押すと小さくなります。

12 ヘッドホン端子（🎧）

市販のヘッドホンを接続します。
ヘッドホンを接続している間は、スピーカーから音が出ません。スピーカーから音を出力する場合は、ヘッドホンを抜いてください。

⚠注意

- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないでください。
  耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

- ヘッドホンをしたままパソコンまたはテレビの電源を入れたり切ったりしないでください。
  突然大きな音や刺激音が出て、聴力に悪い影響を与える原因となることがあります。

13 ビデオ2 入力（Sビデオ）端子（ ）

ビデオなどの映像機器を接続します。

14 ビデオ2入力（コンポジット）端子（ ）

ビデオなどの映像機器を接続します。

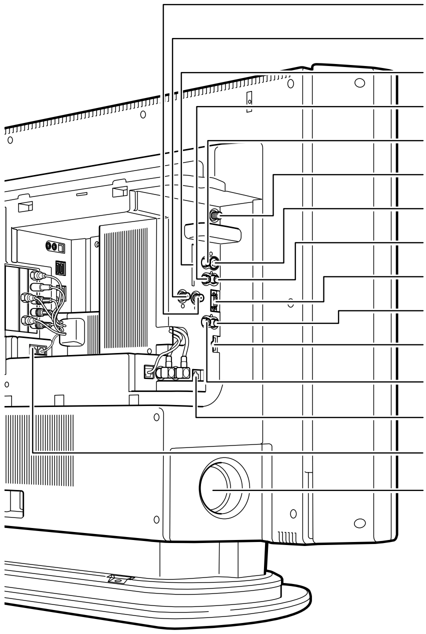
15 ビデオ2音声入力端子（左）（ L）

ビデオ2入力端子に接続した映像機器からの音声（左）入力端子です。

16 ビデオ2音声入力端子（右）（ R）

ビデオ2入力端子に接続した映像機器からの音声（右）入力端子です。

左側面



1 BS・110度CSデジタルアンテナ入力（F型同軸）端子（BS・110°CS デジタル）

BS・110度CSデジタル放送用のテレビアンテナを接続します。

2 地上デジタルアンテナ入力（F型同軸）端子（地上デジタル）

地上デジタル放送用のテレビアンテナを接続します。

3 B-CASカードスロット（B-CAS カード）

本製品に添付のB-CASカードを挿入します。

POINT

・B-CASカードが正しく挿入されていないと、デジタル放送を視聴することはできません。
B-CASカードの取り扱いについては『スタートガイド1　設置編』をご覧ください。

4 ビデオ1音声入力端子（左）（L）

ビデオ1入力端子に接続した映像機器からの音声（左）入力端子です。

5 ビデオ1入力（コンポジット）端子（）

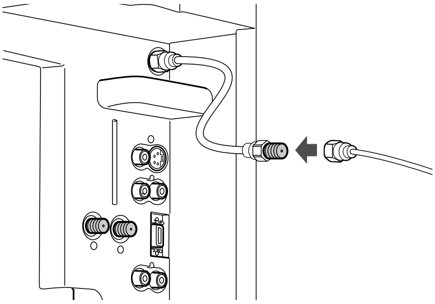
ビデオなどの映像機器を接続します。

6 地上アナログアンテナ入力（F型同軸）端子（Y）

地上アナログ放送用のテレビアンテナを接続します。

POINT

本製品ご購入時には、短いアンテナケーブルが接続されています。市販のアンテナケーブルと、本製品に取り付けられているアンテナケーブルを接続してください。



7 ビデオ1入力（Sビデオ）端子（→S）

ビデオなどの映像機器を接続します。

8 ビデオ1音声入力端子（右）（((•))R）

ビデオ1入力端子に接続した映像機器からの音声（右）入力端子です。

9 コンポーネント入力（D5映像）端子

セットトップボックスなどの映像機器を接続します。

10 ビデオ音声入力端子（右）（((•))R）

コンポーネント入力（D5映像）端子に接続した映像機器からの音声（右）入力端子です。

11 HDMI入力端子

DVDレコーダーなどのHDMI出力端子を持った外部映像機器と接続します。

12 ビデオ音声入力端子（左）（((•))L）

コンポーネント入力（D5映像）端子に接続した映像機器からの音声（左）入力端子です。

13 インスタントテレビ用LANコネクタ

インターネット接続が必要なデータ放送番組を楽しむ場合にADSLモデムやブロードバンドルーターなどと接続します。

POINT

- **ご購入時の状態では、インスタントテレビ用LANコネクタはシールで覆われています。ご使用になる場合は、シールを剥がして接続してください。**
- **インスタントテレビでインターネット接続を利用するには、ブロードバンド環境が必要となります。**

14 LINE端子（☎）

インスタントテレビで有料番組（ペイ・パー・ビュー）や視聴者参加型番組を楽しむ場合に電話回線と接続します。

15 サブウーファー

音声の低音成分を出力します。

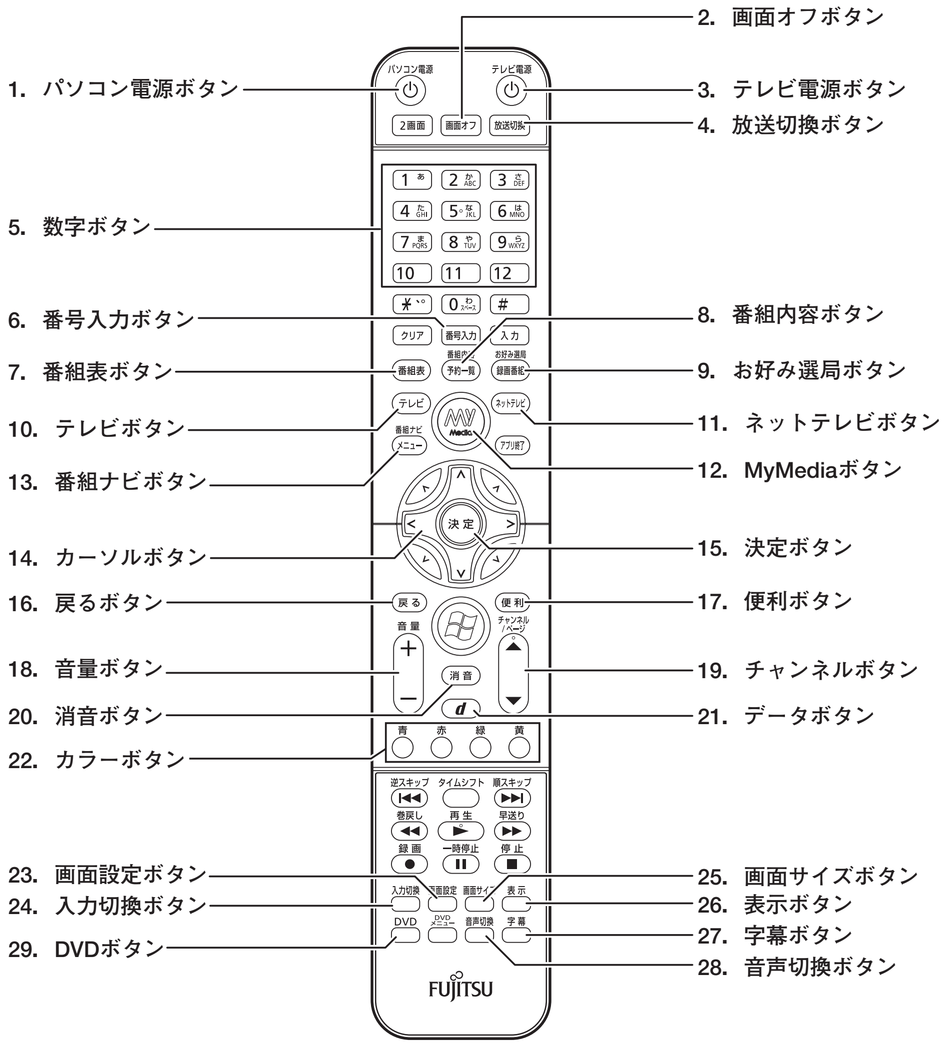
リモコン

POINT

ここでは、インスタントテレビ機能で使用するボタンのみ説明しています。

・乾電池の入れ方やリモコン使用時の注意点については、『FMV取扱ガイド』の「第2章　パソコンの取り扱い」→「8.リモコンについて」をご覧ください。

・パソコンモードでの操作については、『画面で見るマニュアル』→「5.パソコン本体の取り扱い」→「リモコン」→「リモコンについて」をご覧ください。



1 パソコン電源ボタン

パソコン本体の電源を入れるときと切るときに押します。また、インスタントテレビを視聴時にパソコン画面に切り換えます。

2 画面オフボタン

パソコン画面やインスタントテレビ画面を消したいときに押します。
再度押すと、前回画面を消したときの画面に戻ります。

3 テレビ電源ボタン

インスタントテレビを起動するときと終了するときに押します。

4 放送切換 放送切換ボタン

テレビで受信する放送を、地上アナログ→地上デジタル→BSデジタル→CS1→CS2の順に切り換えます。
(パソコン本体の放送切換ボタンと同じ動作をします)

POINT

- 地上デジタル放送が受信できない状態(地上デジタル放送が開局されていない地域でご使用になる場合、地上デジタルアンテナを接続していない場合など)では、地上デジタル放送は選択できません。その場合、地上アナログから放送切換ボタンを押すと、BSデジタルに切り換わります。

5 1 ー 12 数字ボタン

1〜12のテレビチャンネルを選択します。

6 番号入力 番号入力ボタン

デジタル放送を選択しているときに、3桁のチャンネルを指定します。

7 番組表 番組表ボタン

デジタル放送を視聴中に押すと、デジタル放送の番組表を表示します。

8 番組内容 予約一覧 番組内容ボタン

デジタル放送で視聴している番組内容を表示します。

9 お好み選局 録画番組 お好み選局ボタン

デジタル放送視聴時に、お好み選局表を表示してチャンネルを切り換えるのに使用します。

10 テレビ テレビボタン

インスタントテレビ起動中に押すと、インスタントテレビを終了して「DigitalTVbox」を起動します。

11 ネットテレビ ネットテレビボタン

インスタントテレビ起動中に押すと、インスタントテレビを終了して「リモコンでインターネット」を起動します。

12 MyMediaボタン

インスタントテレビ起動中に押すと、インスタントテレビを終了して「MyMedia」を起動します。

13 番組ナビ メニュー 番組ナビボタン

デジタル放送視聴時に番組ナビメニューを表示します。

14 カーソルボタン

メニュー画面で調整項目を選択したり、設定値を調整するときに使用します。

このマニュアルでは、カーソルボタンの操作について次のような図で表しています。

……上下左右にカーソルを移動させる操作

……上下にカーソルを移動させる操作

……左右にカーソルを移動させる操作

^ ……の上を押す

v ……の下を押す

< ……の左を押す

> ……の右を押す

15 決定 決定ボタン

メニュー画面などで項目を選択したり、調整値を決定したりするときに使用します。

16 戻る 戻るボタン

メニュー画面が表示されているときに、一つ前の画面に戻ります。

17 便利 便利ボタン

デジタル放送を視聴中に、そのときの画面に応じてさまざまなメニューを表示します。

18 ＋／－ 音量ボタン

本製品のスピーカーまたはヘッドホン音量を調整します。

（パソコン本体の音量調節ボタンと同じ動作をします）

19 ▲／▼ チャンネルボタン

テレビのチャンネルを切り換えます。

（パソコン本体のチャンネルボタンと同じ動作をします）

20 消音 消音ボタン

本製品の音声出力のオン／オフを切り換えます。

21 d データボタン

デジタル放送を選択しているときに、データ放送の画面に切り換えます。

22 ○カラーボタン

データ放送を視聴しているときや番組表などで画面上に指示が出た場合に押します。

23 画面設定 画面設定ボタン

メインメニューを表示します。

24 入力切換 入力切換ボタン

映像信号入力を切り換えるときに使用します。

ボタンを押すたびにテレビ→ ビデオ1→ビデオ2→コンポーネント→HDMIの順に切り換えます。

（パソコン本体の入力切換ボタンと同じ動作をします）

25 画面サイズ 画面サイズボタン

映像の画面サイズを切り換えます。

26 表示 表示ボタン

入力映像信号の情報を表示します。

27 字幕 字幕ボタン

デジタル放送で字幕がある放送を視聴している場合は、字幕を切り換えます。

28 音声切換 音声切換ボタン

音声多重放送の場合に、音声を切り換えます。

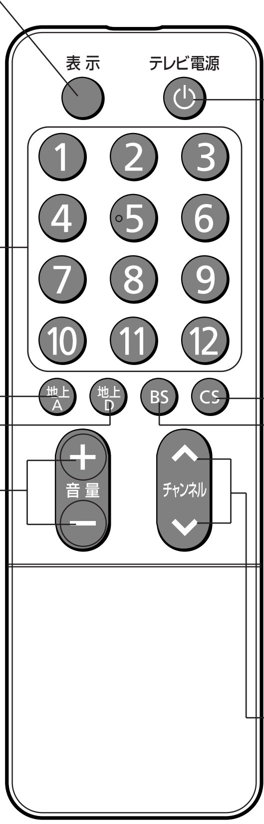
ボタンを押すたびに、主音声→副音声→主+ 副音声の順に切り換えます。

29 DVD DVDボタン

インスタントテレビ起動中に押すと、インスタントテレビを終了して「WinDVD」を起動します。

テレビ専用リモコン

本製品には、テレビ操作に加えてDVD再生ソフトや「MyMedia」などの操作ができる多機能リモコンの他に、テレビを視聴する際に必要なボタンのみで構成された「テレビ専用リモコン」が添付されています。



1 表示ボタン

入力映像信号の情報を表示します。
このマニュアルで「リモコンの（表示）を押す」と記載されている操作は、代わりにこのボタンを使用することができます。

2 1-12ボタン

1～12のテレビチャンネルを選択します。
このマニュアルで「リモコンの 1 － 12 を押す」と記載されている操作は、代わりにこれらのボタンを使用することができます。

3 地上Aボタン

地上アナログ放送に切り換えます。

4 地上Dボタン

地上デジタル放送に切り換えます。

5 音量ボタン

本製品のスピーカーまたはヘッドホンの音量を調整します。
このマニュアルで「リモコンの(+)／(−)を押す」と記載されている操作は、代わりにこのボタンを使用することができます。

6 テレビ電源ボタン

インスタントテレビを起動するときと終了するときに押します。
このマニュアルで「リモコンの（テレビ電源）を押す」と記載されている操作は、代わりにこのボタンを使用することができます。

7 CSボタン

110度CSデジタル放送に切り換えます。
110度CSデジタル放送を表示中に押すと、CS1とCS2の間で放送を切り換えます。

8 BSボタン

BSデジタル放送に切り換えます。

9 チャンネルボタン

テレビのチャンネルを切り換えます。
このマニュアルで「リモコンの(▲)／(▼)を押す」と記載されている操作は、代わりにこのボタンを使用することができます。

接続

インスタントテレビをご使用になる前に、本製品にアンテナケーブルおよび電源ケーブルを接続する必要があります。
また、デジタル放送を見るにはB-CASカードを本製品のB-CASカードスロットに正しく挿入する必要があります。
アンテナケーブル、電源ケーブルの接続方法、およびB-CASカードの挿入方法については、『スタートガイド1　設置編』をご覧ください。

重要

すべての接続が終了するまで、本製品の電源を入れないでください。

POINT

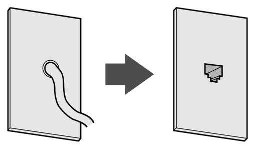
ビデオデッキ、セットトップボックスなどの外部映像機器を接続する場合は、「外部映像機器を接続する」（P.78）をご覧ください。

電話回線の接続

●有料番組（ペイ・パー・ビュー）や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。
●電話の設定を確認するときは（••▶P.106）

■まず、電話回線コンセントを確認してください
●モジュラーコンセントでない場合は工事が必要です。

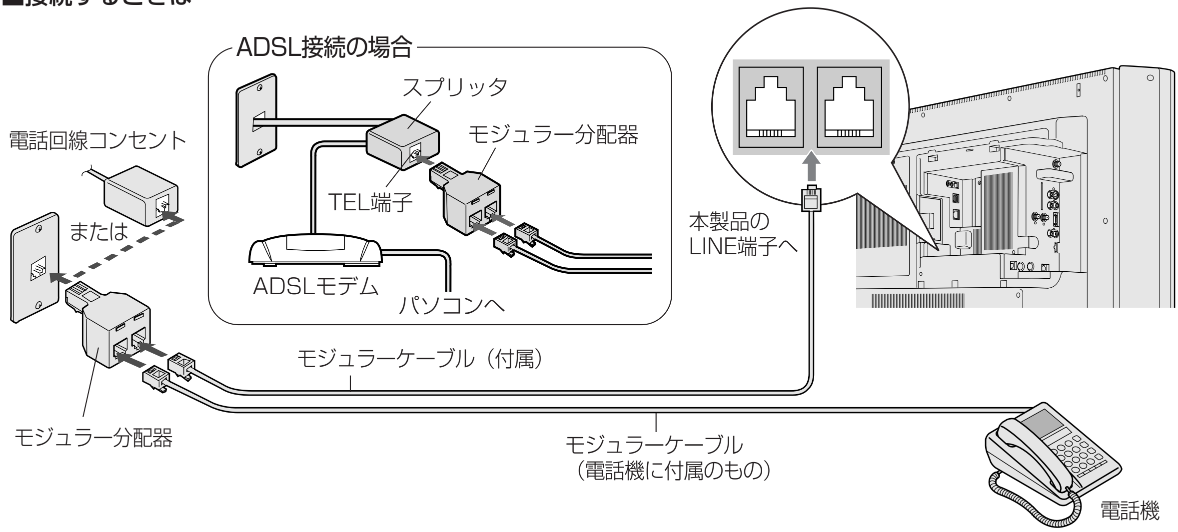
例：埋め込み型プレートの場合



■工事をされる場合は
●電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

■次の電話回線には接続できません
●ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプタにアナログポートがあれば接続できます）
●デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
●「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
●ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプタが接続）。

■接続するときは



POINT

電話用のモジュラーケーブルを、本製品のインスタントテレビ用LANコネクタに挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本製品の故障の原因となります。

■接続上のご注意
●モジュラー分配器について
・一つの電話回線に本製品と電話機の両方を接続する場合は、別途市販のモジュラー分配器を購入する必要があります。
・本製品のLINE端子に差し込まないでください。取り外しができなくなる場合があります。
●モジュラーケーブルについて
・設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように充分配慮してください。
・付属品で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをご購入ください。
●ISDN回線でターミナルアダプタのアナログポートに接続している場合は、「回線設定」（••▶P.107）で「プッシュ」を選択してください。
●FAXと電話機を並列接続した場合、本製品からの信号でFAXが誤動作することがあります。

ネットワーク接続

●インターネット接続が必要なデータ放送を楽しむときに必要です。

このマニュアルでは、ブロードバンド環境をすでにお持ちであることを前提に説明しています。

■回線業者やプロバイダにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- ●ADSLモデムやブロードバンドルーター、ハブ、スプリッタ、ケーブルなどは、回線業者やプロバイダとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。
- ●お使いのモデムやブロードバンドルーター、ハブのマニュアルもあわせてご覧ください。
- ●インスタントテレビでは、ブロードバンドルーターやブロードバンドルーター機能つきADSLモデムなどの設定はできません。
- ●USB接続のADSLモデムなどをお使いの場合は、ADSL事業者にご相談ください。

※ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ADSL モデム

パソコンなどを、ADSL回線などと接続する機能を持った機器です。
ブロードバンドルーター機能があるものとないものがあります。

■ハブ

複数の機器をネットワークに接続するための機器です。

■ブロードバンドルーター

複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。
ルーターの接続や設定については、ルーターのマニュアルをご覧ください。

■スプリッタ

電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号を分ける機器です。

重 要

●パソコンなどの端末を複数台接続できない契約の場合、本製品のLANコネクタとインスタントテレビ用LANコネクタの両方を接続すると、通信できなかったり追加料金が必要になる場合があります。
●ADSLモデムについてご不明な点は、ご利用のADSL回線業者やプロバイダにお問い合わせください。
●ブロードバンドルーターやハブは、必ず10BASE-Tに対応していることをご確認ください。

■本製品のMACアドレスの確認のしかた

●ルーターの設定などで「MACアドレス」を確認したいときは

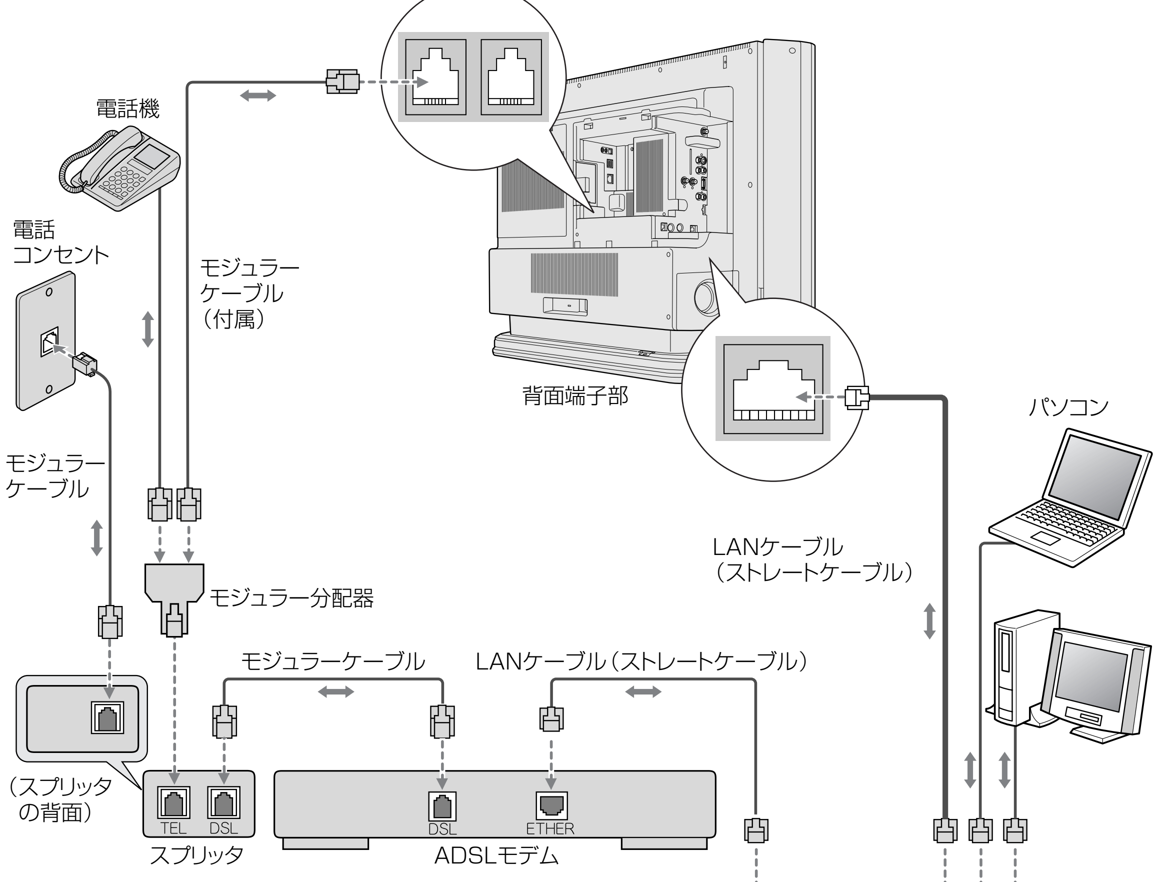
（1）メニュー(番組ナビ)を押します。
（2）十字キーで「初期設定」を選択し、決定を押します。
（3）十字キーで「設置設定」を選択し、決定を3秒以上押します。
（4）十字キーで2ページ目の「ネットワーク設定」を選択し、決定を押します。
（5）十字キーで「ネットワーク設定」の2ページ目を表示して確認します。

（接続例）必要な機器を接続する

詳しくは、販売店にご相談ください

■電話回線の接続

有料番組（ペイ・パー・ビュー）や視聴者参加番組を楽しむとき（→P.17）

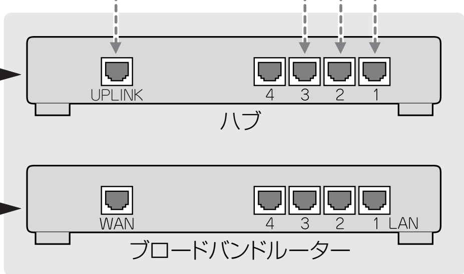


■ADSLモデムにブロードバンドルーター機能があり、モデムポートに空きがない場合

ハブを接続します。

■ブロードバンドルーター機能がない場合

ブロードバンドルーターを接続します。



■接続後は、必ずネットワーク設定（→P.109）を行ってください。

POINT

電話用のモジュラーケーブルを、本製品のLANコネクタに挿入しないでください。
電話機が使えなくなったり、本製品の故障の原因となります。

デジタル放送の初期設定(かんたん設置設定)

重 要

デジタル放送の初期設定を行わない場合は、テレビ専用リモコンの「地上A」ボタンを押して地上アナログ放送に切り換え、地上アナログ放送のチャンネル設定を行ってください。
「地上アナログ放送の初期設定（チャンネルサーチ）」（▶P.24）

ご購入後初めて電源を入れたときは

画面の指示に従って、設置設定を行ってください。

1

リモコンの（テレビ電源）、またはパソコン本体のテレビ電源ボタンを押して、インスタントテレビを起動します。

かんたん設置設定
決定 次へ

お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために各種設定を行います。

2

（決定）を押します。

かんたん設置設定
決定 次へ
戻る 戻る

以下の準備はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を「入」にしてください。
・アンテナ線の接続
・電話回線の接続
・B－CASカード

3

アンテナの接続を確認し、（決定）を押します。

■アンテナが接続されていないときは

一度インスタントテレビを終了させ、地上デジタルアンテナを接続してから再度「かんたん設置設定」を行ってください。

地域の情報を受信するために

地域を登録する

地域設定

4

1～10でお住まいの地域の郵便番号を入力し、（決定）を押します。

かんたん設置設定
◀▶
1～10 番号入力　決定 次へ
12 1文字削除　戻る 戻る

お住まいの地域の郵便番号を入力してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

１００－００１１

▶0を入力するときは→10
▶間違えたときは→12

5

（方向ボタン）でお住まいの都道府県を選択し、（決定）を押します。

かんたん設置設定
◀▶ 県域選択
決定 次へ
戻る 戻る

お住まいの都道府県を選択してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

県域設定　◀ 東京都(島部除く) ▶

▶伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
▶南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

地上デジタル放送のチャンネルを受信する

受信チャンネル設定

6

（方向ボタン）で「はい」を選択し、（決定）を押します。

▶設定しないときは、「いいえ」を選択して、（決定）を押し、手順11へ進みます。

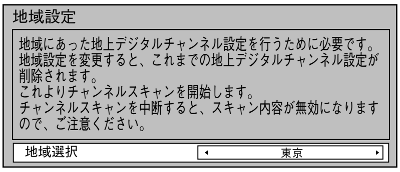
かんたん設置設定
◀▶ 項目選択
決定 次へ
戻る 戻る

地上デジタルチャンネル設定を行いますか？
次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない。
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない。
「いいえ」を選択すると、次の設定へ進みます。

いいえ　はい

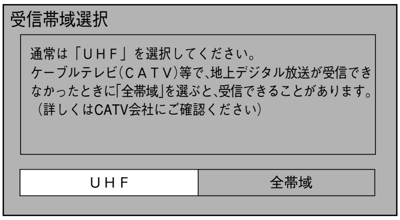
7

でお住まいの地域を選択し、（決定）を押します。



8

で「UHF」または「全帯域」を選択し、（決定）を押します。



▶通常は「UHF」を選択してください。

▶「全帯域」を選択すると、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。（CATVパススルー機能）

▶お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて一覧表示するので、しばらくお待ちください。（チャンネルスキャン）

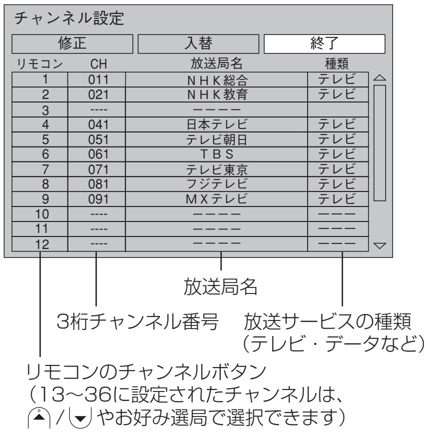
POINT

受信される地域によっては、一覧表を表示するまで10分程度かかる場合があります。
チャンネルスキャン中は、インスタントテレビを終了させないでください。

▶VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

9

正しく設定されていることを画面で確認し、で「終了」を選択して、（決定）を押します。



リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	ＮＨＫ総合	テレビ
2	021	ＮＨＫ教育	テレビ
3	----	ーーーー	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	ＴＢＳ	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビ	テレビ
9	091	ＭＸテレビ	テレビ
10	----	ーーーー	ーーー
11	----	ーーーー	ーーー
12	----	ーーーー	ーーー

■修正したいときは

「自動で設定したチャンネルを修正したいときは」（➡P.100）をご覧ください。

POINT

- **011-0、011-1などのCH表示は枝番号を表わしています。**
- **枝番号については、「デジタル放送を見る」（➡P.46）をご覧ください。**

次ページにつづく

10 ◁◇▷で「はい」を選択し、(決定)を押します。

設定確認　◀▶ 項目選択　決定 決定　戻る 戻る

「はい」を選択した場合、設定は反映されます。
「いいえ」を選択した場合、設定は無効になります。

いいえ　はい

電話回線を接続しているとき
電話回線が正しく接続されているか確認する
電話テスト

11 (決定)を押します。

電話テストを開始します。

かんたん設置設定　決定 テスト　戻る 戻る

電話テストを行います。
これは、有料番組やデータ放送を利用するために必要です。次の点を確認してください。
・電話回線は接続されていますか？
・同じ回線で電話が話し中になっていませんか？

▶最大約3分間かかります。

12 「OK」の表示を確認し、(決定)を押します。

かんたん設置設定　決定 次へ　戻る 戻る

テストが正しく終了しました。
有料放送やデータ放送を利用することができます。
次へお進み下さい。

電話テスト：ＯＫ

■「NG」が出たときは

そのまま手順13に進み、手順15終了後に電話設定（➡P.106）を行います。

▶視聴者参加番組や有料番組（ペイ・パー・ビュー）などを利用しない場合は、電話回線接続は不要です。この場合は、「NG」が出ますが問題ありません。

B-CASカードの動作を確認する
B-CASカードテスト

13 (決定)を押します。

B-CASカードテストが開始されます。

かんたん設置設定　決定 テスト　戻る 戻る

Ｂ－ＣＡＳカードテストを行います。
これは、有料番組やデータ放送を利用するために必要です。Ｂ－ＣＡＳカードが挿入されているか確認してください。

14 「OK」の表示を確認し、(決定)を押します。

かんたん設置設定　決定 次へ　戻る 戻る

テストが正しく終了しました。
有料番組やデータ放送を利用することができます。
次へお進み下さい。

Ｂ－ＣＡＳカードテスト：ＯＫ

■「NG」が出たときは

そのまま手順15に進み、設定終了後にB-CASカードを正しく挿入しなおして再テストを行ってください（➡P.103）。

「かんたん設置設定」を終了する

15 (決定)を押して、終了します。

かんたん設置設定　決定 終了　戻る 戻る

かんたん設置設定はこれで終わりです。

BSデジタル放送／CSデジタル放送が映らない場合

（1）画面設定（画面設定）を押して、メインメニューを表示します。
（2）で「基本設定」を選択し、決定を押します。
（3）で「衛星アンテナ電源」を選択します。
（4）で「オン」を選択します。



（5）戻るを2回押して、メニュー画面を閉じます。

■BS・110度CSデジタル放送用アンテナの電源について

BS・110度CSデジタル放送用アンテナに取り付けられたコンバーターに供給する電源をアンテナ電源といいます。本製品は、電源の二重供給によるアンテナの損傷を防ぐため、ご購入時はアンテナ電源を供給しないように設定されています。BS・110度CSデジタル放送用アンテナをこのパソコン専用に用意している場合のみ、「衛星アンテナ電源」を「オン」に設定してください。同じアンテナに接続されている他のデジタル機器からアンテナ電源を供給している場合は、「衛星アンテナ電源」は「オフ」のまま（ご購入時の状態）にしてください。

POINT

「衛星アンテナ電源」を「オン」に設定しても、すぐに「オフ」に戻ってしまう場合は、アンテナケーブルがショートしていないか確認してください。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

■「かんたん設置設定」をやり直すには

（1）番組ナビ メニュー（番組ナビ）を押します。
（2）「初期設定」を選択し、決定を押します。
（3）「かんたん設置設定」を選択し、決定を3秒以上押します。
（4）P.20手順4からの手順で再設定します。

■一部の項目のみを設定し直すには

「番組ナビメニュー」（→P.96）をご覧になり、やり直したい項目を選択してください。

地上アナログ放送の初期設定（チャンネルサーチ）

■放送電波を検出して、チャンネルの自動設定を行います。

POINT

・チャンネルの設定は、放送のある時間帯に行ってください。
・CATVの受信はサービス（放送）の行われている地域のみ可能です。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに有料放送などスクランブルがかかった放送の視聴には、対応するセットトップボックスが必要な場合があります。詳しくは、サービスを行っているCATV会社へご相談ください。

1

テレビ電源（テレビ電源）を押して、インスタントテレビを起動します。

本製品のテレビ電源ランプが緑色に点灯します。

POINT

・テレビ入力以外の画面が表示された場合は、入力切換（入力切換）を押してテレビ入力に切り換えます。

2

放送切換を押して、地上アナログ放送を選択します。

地上アナログ放送が選択されると、画面右上に「地上A」と表示されます。

POINT

・かんたん設置設定が終了していない場合、放送切換で放送を切り換えることはできません。その場合は、テレビ専用リモコンの「地上A」ボタンを押してください。

3

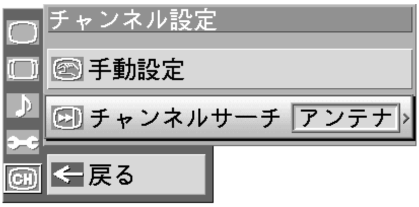
画面設定（画面設定）を押して、メインメニューを表示します。



4 で「チャンネル設定」を選択し、決定を押します。



5 で「チャンネルサーチ」を選択します。

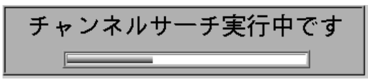


6 本製品の地上アナログアンテナ入力端子の接続状況に合わせて「アンテナ」または「ケーブル」をで選択し、決定を押します。

UHF/VHFアンテナと接続している場合：「アンテナ」
ケーブルテレビと接続している場合：「ケーブル」

7 決定を押します。

チャンネルサーチを開始します。



POINT

- 電波の受信状態が悪い場合、チャンネルサーチを行うごとに検出結果が異なることがあります。
- チャンネルサーチが終了するまで1、2分かかる場合があります。

次ページにつづく

8 チャンネルサーチが完了すると、自動的にチャンネル設定画面に移ります。

チャンネル設定を変更したい場合は、続けて「地上アナログ放送のチャンネル設定を変更する」手順2以降を行ってください（P.28）。



チャンネル設定

設定を変更するチャンネルを
選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	GR	スキップ
1	1	1	0	オン	しない
2	2	2	0	オン	しない
3	3	3	0	オン	しない
4	4	4	0	オン	しない
5	5	5	0	オン	しない
6	6	6	0	オン	しない
7	7	7	0	オン	しない
8	8	8	0	オン	しない
9	9	9	0	オン	しない
10	10	10	0	オン	しない
11	11	11	0	オン	しない
12	12	12	0	オン	しない
13	13	13	0	オン	しない
14	14	14	0	オン	しない
15	15	15	0	オン	しない
16	16	16	0	オン	しない
17	17	17	0	オン	しない
18	18	18	0	オン	しない
19	19	19	0	オン	しない
20	20	20	0	オン	しない

戻る

POINT

チャンネルサーチは、放送電波を対応するチャンネル番号に割り当てていきます。ご使用になる地域などの条件によっては、一部のチャンネルが割り当てから外れてしまうことがあります。その場合は「地上アナログ放送のチャンネル設定を変更する」を行ってください（P.28）。

9 で「戻る」を選択し、決定を押します。

設定が保存され、メインメニューに戻ります。

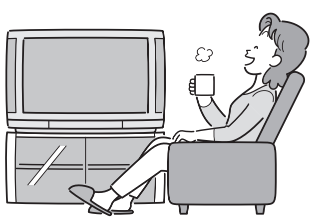
POINT

カーソルが「リモコン」の列にない場合、決定を押すと「リモコン」の列にカーソルが移動します。

10 戻るを2回押します。

メニュー画面が消え、テレビを見ることができます。

MEMO



地上アナログ放送のチャンネル設定を変更する

■チャンネル設定画面では、以下の項目について設定および調整ができます。

- リモコンの各番号ボタンに割り当てる受信チャンネルの設定
- 画面右上に表示されるチャンネル番号の設定
- 各チャンネルの受信映像の微調整
- ゴーストリダクション（GR）機能の設定
- (▲)/(▼)またはパソコン本体のチャンネルボタンでチャンネルを切り換えた場合に、不要なチャンネルをスキップする設定

POINT

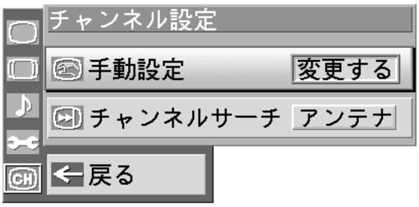
- チャンネルは1～20まで設定できますが、リモコンの(1)－(12)で直接チャンネルを切り換えられるのは1～12までです。13～20は(▲)/(▼)またはパソコン本体のチャンネルボタンでチャンネルを切り換えてください。
- ご使用になる地域やCATV、マンションなどの共同受信システムによっては、微調整を行うことにより画質が良くなることがあります。

1

メインメニューで「チャンネル設定」を選択し、(決定)を押します。

2

(◇)で「手動設定」を選択し、(決定)を押します。



3

(◇)で割り当てを変更したいリモコンチャンネルを選択し、(>)を押します。


チャンネル設定

設定を変更するチャンネルを
選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	GR	スキップ
1	1	1	0	オン	しない
2	2	2	0	オン	しない
3	3	3	0	オン	しない
4	4	4	0	オン	しない
5	5	5	0	オン	しない
6	6	6	0	オン	しない
7	7	7	0	オン	しない
8	8	8	0	オン	しない
9	9	9	0	オン	しない
10	10	10	0	オン	しない
11	11	11	0	オン	しない
12	12	12	0	オン	しない
13	13	13	0	オン	しない
14	14	14	0	オン	しない
15	15	15	0	オン	しない
16	16	16	0	オン	しない
17	17	17	0	オン	しない
18	18	18	0	オン	しない
19	19	19	0	オン	しない
20	20	20	0	オン	しない

4

で割り当てたい受信チャンネルを選択し、>を押します。

チャンネル設定

受信チャンネルを
選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	GR	スキップ
1	1	1	0	オン	しない
2	2	2	0	オン	しない
3	3	3	0	オン	しない
4	4	4	0	オン	しない
5	5	5	0	オン	しない
6	6	6	0	オン	しない
7	7	7	0	オン	しない
8	8	8	0	オン	しない
9	9	9	0	オン	しない
10	10	10	0	オン	しない
11	11	11	0	オン	しない
12	12	12	0	オン	しない
13	13	13	0	オン	しない
14	14	14	0	オン	しない
15	15	15	0	オン	しない
16	16	16	0	オン	しない
17	17	17	0	オン	しない
18	18	18	0	オン	しない
19	19	19	0	オン	しない
20	20	20	0	オン	しない

← 戻る

POINT

- チャンネルサーチから続けてチャンネル設定を行っている場合、選択できるのは検出できたチャンネルのみとなります。

5

で表示させる番号を設定し、>を押します。

チャンネル設定

表示チャンネルを
選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	GR	スキップ
1	1	1	0	オン	しない
2	2	2	0	オン	しない
3	3	3	0	オン	しない
4	4	4	0	オン	しない
5	5	5	0	オン	しない
6	6	6	0	オン	しない
7	7	7	0	オン	しない
8	8	8	0	オン	しない
9	9	9	0	オン	しない
10	10	10	0	オン	しない
11	11	11	0	オン	しない
12	12	12	0	オン	しない
13	13	13	0	オン	しない
14	14	14	0	オン	しない
15	15	15	0	オン	しない
16	16	16	0	オン	しない
17	17	17	0	オン	しない
18	18	18	0	オン	しない
19	19	19	0	オン	しない
20	20	20	0	オン	しない

← 戻る

次ページにつづく

6 で最適な画質になるように調整し、を押します。

チャンネル設定

微調整を
選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	GR	スキップ
1	1	1	0	オン	しない
2	2	2	0	オン	しない
3	3	3	0	オン	しない
4	4	4	0	オン	しない
5	5	5	0	オン	しない
6	6	6	0	オン	しない
7	7	7	0	オン	しない
8	8	8	0	オン	しない
9	9	9	0	オン	しない
10	10	10	0	オン	しない
11	11	11	0	オン	しない
12	12	12	0	オン	しない
13	13	13	0	オン	しない
14	14	14	0	オン	しない
15	15	15	0	オン	しない
16	16	16	0	オン	しない
17	17	17	0	オン	しない
18	18	18	0	オン	しない
19	19	19	0	オン	しない
20	20	20	0	オン	しない

戻る

7 でゴーストリダクション（GR）機能のオン／オフの選択を行い、を押します。

オンにすると、放送局から送信されるゴースト除去信号を感知して、ゴーストを少なくします。

チャンネル設定

ゴーストリダクション設定を
選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	GR	スキップ
1	1	1	0	オン	しない
2	2	2	0	オン	しない
3	3	3	0	オン	しない
4	4	4	0	オン	しない
5	5	5	0	オン	しない
6	6	6	0	オン	しない
7	7	7	0	オン	しない
8	8	8	0	オン	しない
9	9	9	0	オン	しない
10	10	10	0	オン	しない
11	11	11	0	オン	しない
12	12	12	0	オン	しない
13	13	13	0	オン	しない
14	14	14	0	オン	しない
15	15	15	0	オン	しない
16	16	16	0	オン	しない
17	17	17	0	オン	しない
18	18	18	0	オン	しない
19	19	19	0	オン	しない
20	20	20	0	オン	しない

戻る

重要

- ゴーストリダクション機能をオンにした状態でチャンネルを切り換えた場合、新たなチャンネルでゴーストリダクション機能の効果が現れるまでしばらくかかることがあります。
- 下記のような場合、ゴーストリダクション機能の効果が充分に得られないことがあります。
- ゴーストが大きい場合
- ゴーストが多い場合
- ゴースト除去信号が正常に受信できない場合
- 飛行機などに反射して発生した不安定なゴースト

8 でスキップの設定をおこない、を押します。

「する」に設定すると、/またはパソコン本体のチャンネルボタンでチャンネルを切り換えたときに、そのチャンネルをスキップします。



リモコン	受信	表示	微調整	GR	スキップ
1	1	1	0	オン	しない
2	2	2	0	オン	しない
3	3	3	0	オン	しない
4	4	4	0	オン	しない
5	5	5	0	オン	しない
6	6	6	0	オン	しない
7	7	7	0	オン	しない
8	8	8	0	オン	しない
9	9	9	0	オン	しない
10	10	10	0	オン	しない
11	11	11	0	オン	しない
12	12	12	0	オン	しない
13	13	13	0	オン	しない
14	14	14	0	オン	しない
15	15	15	0	オン	しない
16	16	16	0	オン	しない
17	17	17	0	オン	しない
18	18	18	0	オン	しない
19	19	19	0	オン	しない
20	20	20	0	オン	しない

9 続けて設定を行う場合、手順3〜8を繰り返します。

次ページにつづく

10 すべての設定が終了したら、（十字キー）で「戻る」を選択し、（決定）を押します。

設定が保存され、メインメニューに戻ります。


チャンネル設定

設定を変更するチャンネルを
選択してください

リモコン	受信	表示	微調整	GR	スキップ
1	1	1	0	オン	しない
2	2	2	0	オン	しない
3	3	3	0	オン	しない
4	4	4	0	オン	しない
5	5	5	0	オン	しない
6	6	6	0	オン	しない
7	7	7	0	オン	しない
8	8	8	0	オン	しない
9	9	9	0	オン	しない
10	10	10	0	オン	しない
11	11	11	0	オン	しない
12	12	12	0	オン	しない
13	13	13	0	オン	しない
14	14	14	0	オン	しない
15	15	15	0	オン	しない
16	16	16	0	オン	しない
17	17	17	0	オン	しない
18	18	18	0	オン	しない
19	19	19	0	オン	しない
20	20	20	0	オン	しない

戻る

POINT

・カーソルが「リモコン」の列にない場合、（決定）を押すと「リモコン」の列にカーソルが移動します。

11 （戻る）を2回押します。

メニュー画面が消え、テレビを見ることができます。

インスタントテレビの起動／終了

インスタントテレビを起動する

POINT

- ご購入後はじめてインスタントテレビを起動した場合、自動的に、デジタル放送の設定を行う「かんたん設置設定」が始まります。「デジタル放送の初期設定（かんたん設置設定）」（ P.20）をご覧になり、デジタル放送の設定を行ってください。
- パソコンモードで使用中でも、パソコンの状態をそのままにしてインスタントテレビを起動することができます。

1 **リモコンの テレビ電源（テレビ電源）、またはパソコン本体のテレビ電源ボタンを押します。**

テレビ電源ランプが緑色に点灯し、インスタントテレビが起動します。

インスタントテレビを終了する

1 **リモコンの テレビ電源（テレビ電源）またはパソコン本体のテレビ電源ボタンを押します。**

インスタントテレビが終了し、画面の表示がオフになります。

POINT

- 画面オフ でもインスタントテレビを終了することができます。
- パソコンモードからインスタントテレビを起動した場合、インスタントテレビを終了してもパソコンの画面には戻りません。パソコンを使用する場合は、 パソコン電源（パソコン電源）を押してください。

パソコンモードに切り換える

1

リモコンの パソコン電源 (パソコン電源)を押します。

本製品の電源が切れている状態からインスタントテレビを起動した場合は、Windowsが起動してパソコンの画面に切り換わります。
Windows起動中にインスタントテレビを起動した場合は、元の画面を表示します。

POINT

▶以下のボタンを押した場合、パソコンモードに切り換わり、対応するアプリケーションが起動します。各アプリケーションの詳細については、『FMV テレビ操作ガイド』および『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

- テレビ 「DigitalTVbox 」が起動します。
- ネットテレビ 「リモコンでインターネット」が起動します。
- MyMedia 「MyMedia」が起動します。
- DVD 「WinDVD」が起動します。

第2章

アナログ放送を見る

地上アナログ放送を見る

1 **リモコンの（テレビ電源）またはパソコン本体のテレビ電源ボタンを押して、インスタントテレビを起動します。**

2 **リモコンの（入力切換）またはパソコン本体の入力切換ボタンを押して、テレビ入力に切り換えます。**

ボタンを押すたびに、「テレビ」→「ビデオ1」→「ビデオ2」→「コンポーネント」→「HDMI」（→「テレビ」…）の順に入力を切り換えます。
現在の入力は、（表示）を押すと画面の右上に表示されます。

3 **リモコンの放送切換、またはパソコン本体の放送切換ボタンを押して、地上アナログ放送に切り換えます。**

放送切換ボタンを押すたびに、「地上アナログ」→「地上デジタル」→「BSデジタル」→「CS1」→「CS2」（→「地上アナログ」…）の順に放送を切り換えます。

POINT

地上デジタル放送が受信できない状態（地上デジタル放送が開局されていない地域でご使用になる場合、地上デジタルアンテナを接続していない場合など）では、地上デジタル放送は選択できません。その場合、地上アナログ放送を視聴中に放送切換ボタンを押すと、「BSデジタル」に切り換わります。

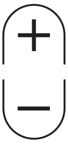
4 **リモコンの／、またはパソコン本体のチャンネルボタンを押して、見たいチャンネルを選択します。**

（または右側のボタン）を押すと数字の大きい方に、（または左側のボタン）を押すと数字の小さい方に、チャンネルを切り換えます。
このとき、チャンネル設定でスキップを「する」に設定したチャンネルは飛ばされます。
「チャンネル設定を変更する」（→P.28）

POINT

リモコンの1～12を押すと、現在選択されている放送の1～12チャンネルを直接選択することができます。

音量を調節する



① リモコンの(+)／(−)またはパソコン本体の音量調節ボタンを押して、音量を調節します。

(+)または右側のボタンを押すと音量が大きくなり、(−)または左側のボタンを押すと小さくなります。

POINT

リモコンの(消音)を押すと、本製品の音声出力をオフにすることができます。音声ミュートを解除するには、もう一度(消音)を押します。
また、(+)／(−)を押して音量を調節した場合にも、音声ミュートは解除されます。

音声を切り替える



テレビ入力で2カ国語放送などの音声多重放送を受信しているときに、音声モードを選択します。

① リモコンの(音声切換)を押して、ご希望の音声モードを選択します。



POINT

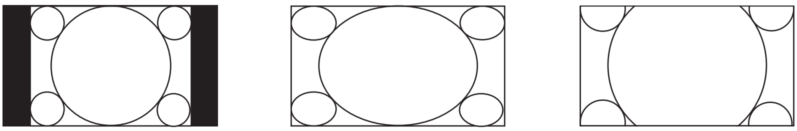
「主／副」を選択した場合、左スピーカーから主音声、右スピーカーから副音声が聞こえます。

画面サイズを変更する



お好みに応じて画面サイズを変更することができます。
放送や映像信号の種類によって、選択できる画面サイズは異なります。
詳しくは「画面サイズを変更する」（▶P.92）をご覧ください。

●画面サイズの例



ノーマル　ワイド　ズーム

オフタイマーを設定する

●オフタイマーを使用すると、設定時間経過後に自動的にインスタントテレビを終了することができます。
オフタイマーは、10分刻みで最大120分まで設定することができます。

1

画面設定（画面設定）を押して、メインメニューを表示します。



2

で「基本設定」を選択し、決定を押します。



3 で「オフタイマー」を選択します。



POINT

・すでにオフタイマーが稼動中の場合、設定時間の欄に現在の残り時間が表示されます。

4 でお好みの設定時間を選択します。

「切」、または10分〜120分の間で10分単位で設定することができます。



5 (戻る)を2回押して、メインメニューを消去します。

POINT

・オフタイマーの残り時間は、メインメニューから「基本設定」を表示することで確認できます。
・残り時間が１分を切ると、画面にオフタイマーを実行するかを確認するメッセージが表示されます。
　オフタイマーをキャンセルする場合は、で「いいえ」を選択し、(決定)を押してください。



第3章

デジタル放送を見る

デジタル放送の特長と楽しみかた

デジタル放送の番組を見る （ P.46）

B-CASカードを挿入しないとデジタル放送が視聴できません。
（ 『スタートガイド1　設置編』→「アンテナケーブルを接続する」→「B-CASカードをセットする」）

デジタル放送は、従来の地上アナログ放送（VHF、UHF）やBSアナログ放送と違い、映像や音声をデジタル化することで、高画質な映像や多チャンネルの番組を楽しむことができます。

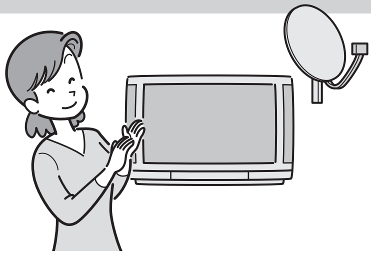
●本製品は、ハイビジョン・テレビチューナー（地上・BS・CSデジタル放送用）を搭載しています。
UHFアンテナ（地上デジタル対応）や衛星アンテナ（110度CS対応）を接続すれば、無料チャンネルと契約済みの各デジタル放送が視聴できます。

地上デジタル放送

●UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、2006年末までにすべての都道府県庁所在地で放送が開始されています。各地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。
お住まいの地域で地上デジタル放送が視聴可能か確認するには、下記のホームページをご覧ください。
社団法人地上デジタル放送推進協会：http://www.d-pa.org/　（2007年1月現在）

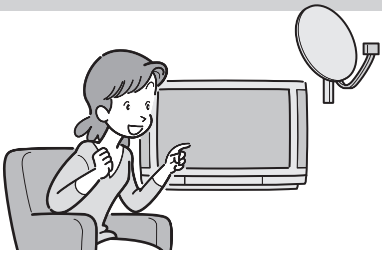
BSデジタル放送

●放送衛星（Broadcasting Satellite〔ブロードキャスティング サテライト〕）を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOWなどの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。



110度CSデジタル放送

●通信衛星（Communications Satellite〔コミュニケーションズ サテライト〕）を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
●110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー！110」への加入申し込みと契約が必要です。
「スカパー！110」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。



番組表を使う（··▶P.52）

本製品の画面上に番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します（最大8日分）。



●番組表からチャンネルの選択や録画予約[注]ができます。
●地上デジタルの番組情報は地上デジタル放送、衛星デジタルの番組情報は衛星デジタル放送といっしょに送られています。

番組を探す（··▶P.54）

●今の時間帯で放送されている他の番組（裏番組）が一覧できます。
●「ジャンル別に」条件を指定して番組を探すことができます。

3

デジタル放送を見る

●ペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる有料番組（··▶P.49））
本製品の画面上で購入操作することで、番組の視聴ができます。
この場合、B-CASカードの挿入と電話回線の接続が必要です。

●データ放送（··▶P.61）
本製品の画面の説明に従い操作すると、関連するデータを表示できます。
番組内容によっては、ネットワーク接続が必要な場合があります。



注：デジタル放送を録画するには、本製品に搭載されたソフトウェア「DigitalTVbox」を使用します。インスタントテレビの番組表から、「DigitalTVbox」の録画予約を登録することができます。
「番組表から録画予約する」（··▶P.57）

使用上の注意点

電話回線の接続が必要です。

デジタル放送では、電話回線を使って料金管理や視聴者参加番組への参加などができるシステムを採用しています。本製品にはNTTの2線式公衆電話回線で、プッシュ式またはダイヤル式（10 PPS／20 PPS）の電話機に接続の電話線を分配して接続してください。また、接続した電話回線は異常が発生しない限り、取り外さないでください。不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHSなど）ではご利用できない場合があります。

本製品の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してお使いください。

本製品の受信周波数帯域（90 MHz～2071 MHz）に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本製品やアンテナケーブルの途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してお使いください。また、アンテナの接続時にアンテナケーブルや分配器、分波器などの機器を使用する場合は、共聴用のものをお使いください。

本製品は放送内容、ご使用環境や外部からの雑音の影響などによりリモコンからによる操作ができなくなったり、まれに正常に動作しないことがあります。

この場合、一度本製品の電源プラグをコンセントから抜いて再度差し込む、メインメニューの「基本設定」から「デジタルリセット」を行ってください。
「基本設定」（··▶ P.90）

MEMO



デジタル放送を見る

1
リモコンの テレビ電源 (テレビ電源)、またはパソコン本体のテレビ電源ボタンを押して、インスタントテレビを起動します。

2
リモコンの 入力切換 (入力切換)、またはパソコン本体の入力切換ボタンを押して、テレビ入力を選択します。

ボタンを押すたびに、「テレビ」→「「ビデオ1」→「ビデオ2」→「コンポーネント」→「HDMI」(→「テレビ」…)の順に入力を切り換えます。
現在の入力は、 表示 (表示)を押すと画面の右上に表示されます。

3
リモコンの 放送切換 、またはパソコン本体の放送切換ボタンを押して、ご覧になりたい放送を選択します。

ボタンを押すたびに、「地上アナログ」→「地上デジタル」→「BS デジタル」→「CS1」→「CS2」(→「地上アナログ」…)の順に放送を切り換えます。

POINT

地上デジタル放送が受信できない状態(地上デジタル放送が開局されていない地域でご使用になる場合、地上デジタルアンテナを接続していない場合など)では、地上デジタル放送は選択されません。その場合、地上アナログ放送を視聴中に 放送切換 を押すと、「BSデジタル」に切り換わります。

数字ボタンでチャンネルを選択する

1 あ ～ 12

各ボタンに割り当てられたチャンネルを直接選択します。
●数字ボタン(1～12)で選択するチャンネルを変更するには(P.98)

順送りでチャンネルを選択する

▶押すたびに、選局対象(P.63)チャンネルを順々に選択します。

●順送りで選択するチャンネルを変更するには(P.63)

番組表からチャンネルを選択する

デジタル放送の番組表からもチャンネルを選択することができます。詳しくは「番組表から見る」(P.52)をご覧ください。

お好み選局でチャンネルを選択する

① [お好み選局/録画番組]（お好み選局）でお好み選局表を出します。

▶続けて押すと、お好み選局表のページを切り換えます。

② [十字キー]で視聴したいチャンネルを選択し、[決定]を押します。

お好み選局 BS 1／3ページ		
①101 LOGO	②102 LOGO	③103 LOGO
④141 LOGO	⑤151 LOGO	⑥161 LOGO
⑦171 LOGO	⑧181 LOGO	⑨191 LOGO
⑩200 LOGO	⑪700 LOGO	⑫701 LOGO
①～⑫ 選局		

●お好み選局表で選択するチャンネルを変更するには（··▶P.63）

3桁のチャンネル番号を入力して選択する

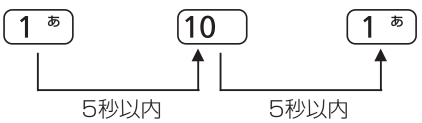
① [番号入力]を押します。

▶続けて押すと、入力対象とする放送を切り換えます。

▶CS1とCS2はCSで入力します。

② [1 あ]～[12]で、選択したいチャンネルの番号を入力します。

（例）「101」チャンネルを選ぶとき



●番組表などを参考にして3桁のチャンネル番号を入力します。

●0を入力するときは[10]を押します。

●入力を間違えた場合は、[12]を押すと1桁ずつ削除することができます。

■地上デジタル放送で、枝番号の異なる放送を選択する場合

（枝番号とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです）

①枝番号のある地上デジタル放送を受信中に、[便利]を押します。

②[十字キー]で枝番選局を選択し、[決定]を押します。

③表示された放送局リストから見たい放送を選択し、[決定]を押します。

●手順③で[番号入力]を押すと、選択中の枝番の放送局に☑マークがつきます。
以降、チャンネル番号入力時は、その枝番の放送局を選択します。

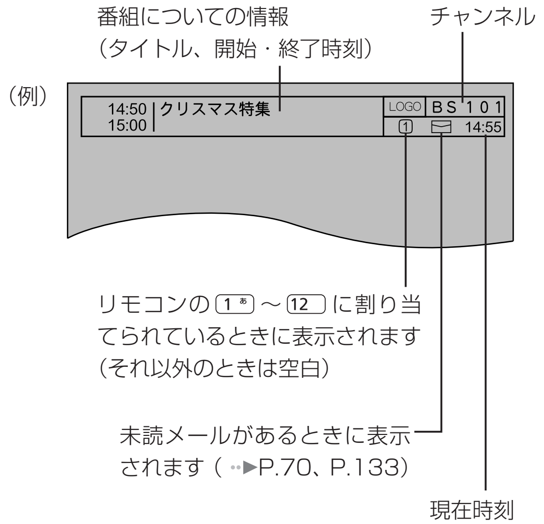
3

デジタル放送を見る

タイトル表示／番組内容

見ている番組の タイトルなどを表示する

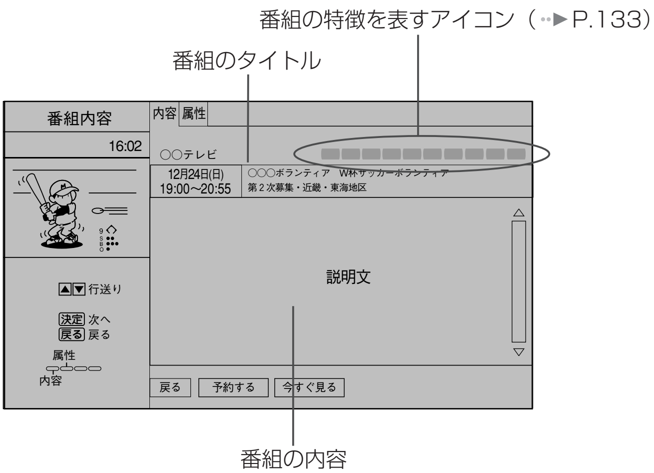
番組を見ているときに 表示 (表示)を押します。



チャンネル表示を消すとき→再度 表示 (表示)を押します。

見ている番組や選択している番組の 内容を見る

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに 番組内容/予約一覧 (番組内容)を押します。



■**アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性）などを見たいときは**

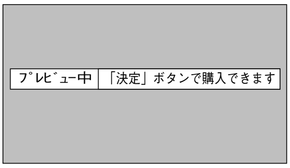
赤(赤)を押します（青(青)で番組の内容に戻ります）。
（確認したら 戻る を押します）

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を見る

有料番組（ペイ・パー・ビュー）を見る

- ●デジタル放送には、無料と有料のものがあります。有料チャンネルを見るには、放送会社との契約が必要です。
- ●ペイ・パー・ビューとは番組単位で購入できる有料番組のことです。ペイ・パー・ビューを視聴、録画するには、放送会社とペイ・パー・ビューの契約と画面上での購入操作が必要です。
- ●電話回線の接続（⇨P.17）が必要です。

① ペイ・パー・ビューを放送中のチャンネルを選択すると、ペイ・パー・ビューであることを示すメッセージが表示されます。

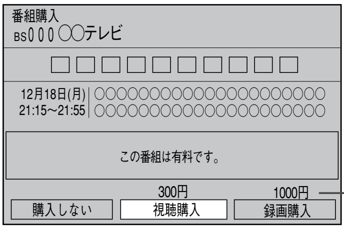


▶番組によっては、プレビューが表示されます。

▶プレビューとは、ペイ・パー・ビューの購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

② ペイ・パー・ビューを見たい場合は、(決定)を押します。

③ ◁○▷で購入方法を選択し、(決定)を押します。



購入金額

▶番組により、選択できる項目が変わります。

購入する

番組を購入したことになり視聴できます。

購入しない

番組を購入しません。

視聴購入（料金を払うと視聴できるときのみ表示）

視聴できますが、コピーガードのある番組は録画できません。

録画購入（料金を支払うと録画できるときのみ表示）

視聴および、録画ができます。

デジタル放送の録画方法については、『FMVテレビ操作ガイド』→「第5章 デジタル放送を楽しむ」→「デジタル放送を録る」をご覧ください。

重要

- ●コピーガードについて
  デジタル放送には、著作権保護のため録画機器などで録画できないようにしている（コピーガードのある）番組があります。その番組は正常に録画できません。
  コピーガードを解除できない番組は「録画購入」の項目が表示されません。
- ●購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り替えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。

便利機能

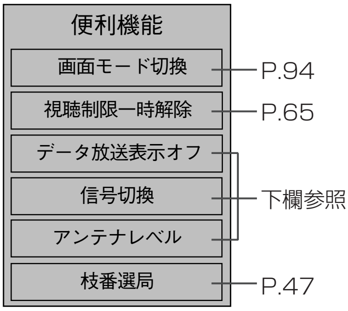
操作中の画面から ワンタッチで機能を呼び出す

① (便利)を押します。

▶表示されている画面に関連した機能が表示されます。

② ◇で項目を選択し、(決定)を押します。

番組視聴中の表示例



データ放送表示オフ

●データ放送の表示を中止できるときに表示します。

信号切換

●マルチビュー対応の放送や１つの番組に複数の映像や音楽のある放送の場合に「信号切換」を選択すると、切り換えができる信号の選択画面になります。

POINT

・表示される設定項目は、番組によって変わります。
・切り換えた映像が有料の場合もあります。

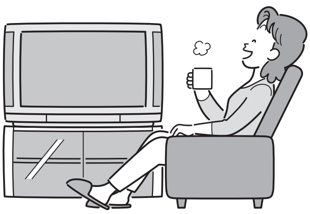
アンテナレベル

●受信している電波の品質を表示します。

POINT

本製品の表示は簡易表示であり、確認の目安です。

MEMO



番組表から見る

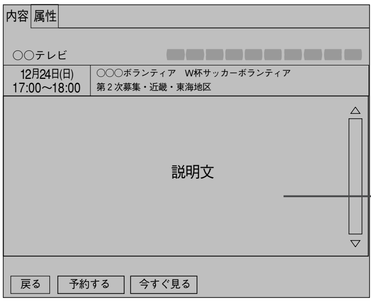
1 (番組表)を押します。

2 ◇で番組表から見たい番組を選択し、(決定)を押します。



選択している番組が黄色になります。

3 番組内容と選択ボタンが表示されます。

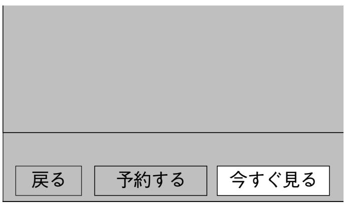


番組内容の紹介

POINT

電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに約1分程度かかる場合があります。

4 ◇で「今すぐ見る」を選択し、(決定)を押します。

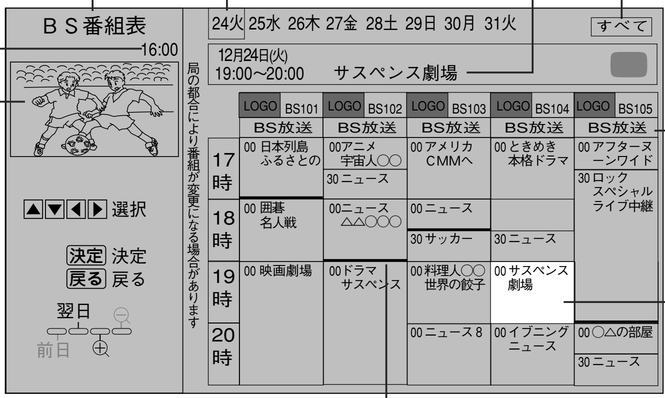


➡ 選択した番組が表示されます。

POINT

選択した番組を「DigitalTVbox」で録画予約する方法については、「番組表から録画予約する」（→P.57）をご覧ください。

番組表の見かた



青線部分には、短い番組が存在します。
カーソルを合わせると番組を表示します。

■別の放送の番組表を見たいときは

➡ リモコンの［放送切換］、パソコン本体の放送切換ボタン、またはテレビ専用リモコンの「地上D」「BS」「CS」ボタンで放送を切り換えます。

■別の日の放送の番組表を見たいときは

➡ ○（青）で前日、○（赤）で翌日の番組表を表示します。

■番組表を拡大、縮小したいときは

➡ ○（緑）で拡大、○（黄）で縮小します。

■番組表をお使いになるために

本製品は電源を切っていても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。
長期間お使いにならなかった場合など、電源ケーブルをコンセントから抜いていた場合は、番組表が最新のものに更新されていない場合がありますのでご了承ください。

POINT

- **地上デジタル放送の番組表について**
  受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、［決定］を押すと表示されます（数分かかることがあります）。
- **番組表を表示しながら［放送切換］で放送を切り換える場合、地上アナログ放送が選択されると番組表は表示されなくなります。その場合、再度デジタル放送に切り換えると再び番組表が表示されます。**

3 デジタル放送を見る

お好みの番組を探す

1

(メニュー)(番組ナビ)を押します。

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

2

で「番組を探す」を選択し、(決定)を押します。

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

3

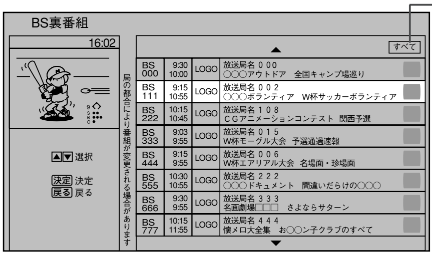
で探す項目を選択し、(決定)を押します。

- 番組表で
- 今放送中から
- ジャンル別に

▶「番組表で」を選択すると、番組表を表示します（▶P.52）。

今の時間帯で放送されている番組から探す　今放送中から

で裏番組一覧表から番組を選択し、(決定)を押します。



探す範囲

(便利)を押して「表示内容」を「お好み」「テレビ」「ラジオ」「データ」「すべて」に変更できます。

■別の放送の裏番組を見たいときは

(放送切換)を押して、一覧表示する放送を切り換えます。

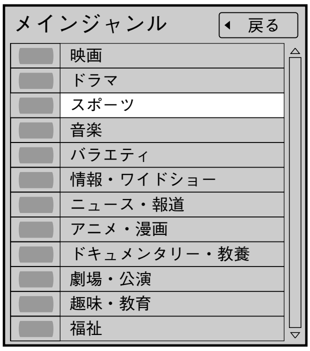
映画やスポーツなどジャンルで探す ジャンル別に

POINT

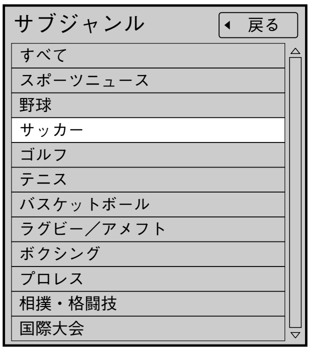
メインジャンル、サブジャンルの項目は、お使いの状況により異なります。

① でメインジャンルを選択し、(決定)を押します。

メインジャンル



サブジャンル



② でサブジャンルを選択し、(決定)を押します。

③ で検索結果から番組を選択し、(決定)を押します。



探す範囲

(便利)を押して探す範囲を変更できます。

番組データ取得状況の目安

検索できる番組数は各放送の番組データの取得状況によって変わります。

条件に合った当日の全番組が表示されます。

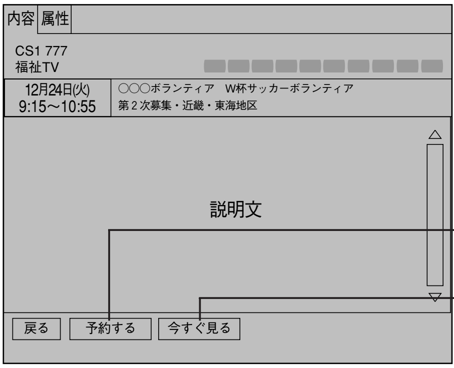
▶別の日の番組を探すときは

（前日：○(青)、翌日：○(赤)）

3

デジタル放送を見る

選択した番組の内容が表示されます。



番組を予約したいときは（ ▶P.57）

今すぐ番組を見たいときは（ ▶P.52）

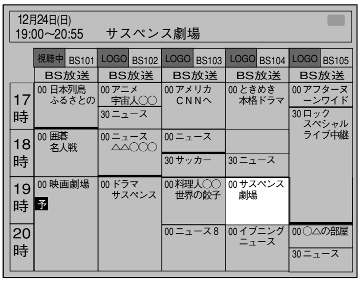
番組表から録画予約する

1

（番組表）を押します。

2

番組表から、（十字キー）で録画したい番組を選択し、（決定）を押します。

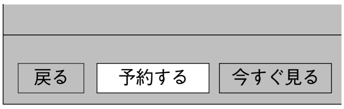


番組表

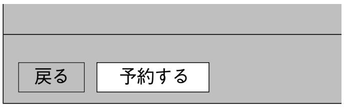
3

（十字キー）で「予約する」を選択し、（決定）を押します。

▶放送中の番組のときは



▶放送予定の番組のときは



4

「DigitalTVbox」での録画予約が可能な場合は、「DigitalTVbox」の画面に切り換わります。

『FMVテレビ操作ガイド』の「第2章 テレビを楽しむ」→「テレビを録る」をご覧になり、予約設定を行ってください。

POINT

・パソコンの状態によっては、この操作では「DigitalTVbox」を起動できない場合があります。そのときは（パソコン電源）（パソコン電源）を押してパソコンモードに切り換え、「DigitalTVbox」を起動して録画予約を行ってください。

5

予約が完了すると、インスタントテレビの画面に戻ります。

画面キーボード方式で文字を入力する

●画面上にキーボードを表示し、(十字キー)で一文字ずつ選択して入力します。

■文字入力欄にカーソルを移動させると、文字を入力できます。
（自動的に画面キーボードが表示されます）
●文字を入力しないときは、○(黄)を押します。

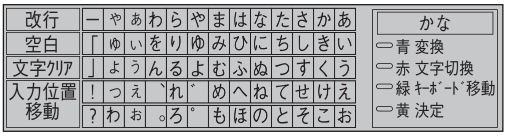
1 入力モードを選択します。

●○(赤)を押すたびに以下の順で入力モードを切り換えます。

かな → カナ → 英数（→ かな）

●漢字を入力するときは「かな」を選択します。
●英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

2 (十字キー)で画面上に表示されたキーボードの文字を選択し、(決定)を押します。



●この操作を繰り返し、文字を入力していきます。

3 漢字に変換しないときは、○(黄)を押します。

漢字に変換するときは、○(青)を押します。



●画面キーボードが消え、漢字が表示されます。
●他の漢字に変換したいときは(v)を押し、候補の中から選択し、(決定)を押します。

●続けて文字を入力するときは、手順1からくり返します。

4 ○(黄)を押し、入力を終了します。

●画面キーボードの表示が消えます。

画面キーボードの見かた

■文字の入力は、◇で選択し、(決定)を押します。



■画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは

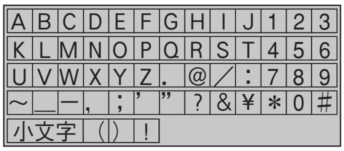
(緑)を押すたびに移動します。

● 「英数」は半角で入力されます（全角にしたいときは、左ページの手順3で(青)を押して変換します)。

●入力モードが「カナ」の場合



●入力モードが「英数」の場合



こんなときは

■文節を分けて変換するときは（例：「えいが」の「えい」だけ変換）

①「えいが」と入力して(青)を押します。 映画

②< を押して「えい」だけを選択します。 えいが

③v を押して変換します。 映が

■記号を入力するときは

①「きごう」と入力します。

②(青)を押すと画面キーボードが消え、記号（文字）が表示されます。

v を押し、候補の中から選択します。

予測変換を使用するときは

■変換方式を「予測変換」にする

①(メニュー)(番組ナビ)を押します。

②◇で「システム設定」を選択し、(決定)を押します。

③◇で「文字入力設定」を選択し、(決定)を押します。

④◇で「予測変換」を選択し、(決定)を押します。

■予測方式で入力する（例：「テレビ」と入力するとき）

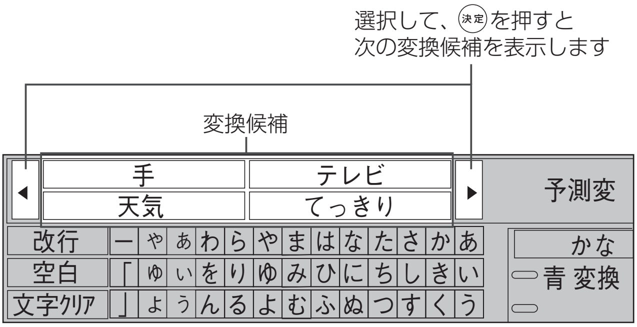
①十字キーで「て」を選び、決定を押します。

●キーボードの上に「て」で始まる言葉の変換候補が表示されます。

●うまく変換できないときは、青（青）で、一時的に通常方式に切り換えられます。

②十字キーで「テレビ」を選択し、決定を押します。

●変換したい文字がない場合は、続けて次の文字を入力します。



文字の追加や削除をしたいときは

■文字を追加するときは→①十字キーで「入力位置移動」を選択し、決定を押します。

②十字キーでカーソルを追加したい位置へ移動させ、決定を押します。

③文字を入力します。

■文字を削除するときは→①十字キーで「入力位置移動」を選択し、決定を押します。

②十字キーでカーソルを消したい文字の位置へ移動させ、決定を押します。

③十字キーで「文字クリア」を選択し、決定を押します。

カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます。

データ放送を見る

■データ放送の番組では

●画面に表示される説明に従って操作すると、番組に付随するいろいろな情報を見ることができます。

データ放送が提供されている番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに

番組内容 予約一覧（番組内容）を押します。

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります（アイコンが表示されなくても、データ放送が提供されている場合もあります）。

データ　+d テレビ　d テレビ　+d ラジオ　d ラジオ

●確認したら、再度 番組内容 予約一覧（番組内容）を押します。

データ放送を見る

1 **d を押します。**



（画面イメージ）

▶情報が多いときは、表示に時間がかかります。

POINT

・データ放送専用のチャンネルの場合は、チャンネルを選択するだけでデータ放送の画面が表示されます。

2 **で見たい項目を選択し、決定を押します。**

▶番組によってはカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。

▶お好みページへの登録の案内が出ることがあります（••▶P.74）。

■デジタル放送に戻るときは

d を押します。

POINT

・データ放送では、本製品に接続した電話回線、またはインスタントテレビ用LAN 回線で通信を行う場合があります。通信中はインスタントテレビを終了する以外の操作ができなくなる場合があります。

・本製品が電話回線を使用中（回線使用中ランプが点灯）は、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。

3 デジタル放送を見る

字幕、文字スーパー

字幕や文字スーパーを表示する

字幕	文字スーパー
字幕言語	文字スーパー言語

1 番組ナビ(メニュー)（番組ナビ）を押します。

> **文字スーパーとは**
> ●文字スーパーは、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

2 で「システム設定」を選択し、決定を押します。

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

3 で「字幕の設定」を選択し、決定を押します。

システム設定	◂ 戻る	
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
タイトル表示	オフ	オン
機能待機	しない	する

4 で各項目を選択し、で設定します。

字幕の設定	◂ 戻る		
字幕	オフ	オン	字幕のオン／オフ
字幕言語	日本語	英語	字幕の言語
文字スーパー	オフ	オン	文字スーパーのオン／オフ
文字スーパー言語	日本語	英語	文字スーパーの言語

▶番組によっては、設定に関わらず強制的に字幕や文字スーパーが表示される場合があります。

（戻るで1つ前の画面に戻ります）

選局対象

▲/▼を押して 順送りできるチャンネルを選ぶ　選局対象

1 番組ナビ(メニュー)(番組ナビ)を押します。

2 ◇で「システム設定」を選択し、(決定)を押します。

- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

3 ◇で「選局対象」を選択し、◁▷で設定します。

システム設定	◀ 戻る
字幕の設定	
制限項目設定	
文字入力設定	
選局対象	◀ すべて ▶

お好み　リモコンの(1)～(12)に設定されているチャンネルと、チャンネル設定（➡P.20、P.98）で設定した13～36までのチャンネル。
テレビ　テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。
ラジオ　ラジオ放送（音声のみ）のチャンネルのみ。
データ　データ放送のチャンネルのみ。
すべて　現在受信できる、すべてのチャンネル。

（(戻る)で1つ前の画面に戻ります）

■ お好み選局(録画番組)(お好み選局）で「お好み選局」チャンネルを設定するときは

（1）設定したいチャンネルを受信中に お好み選局(録画番組)（お好み選局）を約3秒間押して「お好み設定」画面を出します。

お好み設定　ＢＳ　101 LOGO

1／3ページ			2／3ページ			3／3ページ		
①101 LOGO	②102 LOGO	③103 LOGO	①300 LOGO	②316 LOGO	③320 LOGO	①900 LOGO	②910 LOGO	③933 LOGO
④141 LOGO	⑤151 LOGO	⑥161 LOGO	④744 LOGO	⑤755 LOGO	⑥766 LOGO	④940 LOGO	⑤955 LOGO	⑥963 LOGO
⑦171 LOGO	⑧181 LOGO	⑨191 LOGO	⑦777 LOGO	⑧780 LOGO	⑨791 LOGO	⑦	⑧	⑨999 LOGO
⑩200 LOGO	⑪700 LOGO	⑫701 LOGO	⑩800 LOGO	⑪333 LOGO	⑫633 LOGO	⑩	⑪	⑫

▲▼◀▶ 選択　決定 登録　お好み選局1秒押し削除

（2）◇で画面上のボタンを選択し、(決定)を押します。
受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。

●設定したチャンネルを削除するときは
◇で選択し、お好み選局(録画番組)（お好み選局）を1秒以上押します。

ダウンロード予約

放送局から配信される 放送ダウンロードの方法を選ぶ ダウンロード予約

1 番組ナビ(メニュー)(番組ナビ)を押します。

放送ダウンロードについて
●デジタル放送局から配信されるアップデートプログラムを受信し、本製品の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

2 で「初期設定」を選択し、(決定)を押します。

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

3 で「自動更新設定」を選択し、(決定)を押します。

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 で「ダウンロード予約」を選択し、で「自動」か「手動」を選択します。

自動更新設定		戻る
ダウンロード予約	自動	手動

自動　リモコンで電源「切」時に情報が届いた場合、自動的に放送ダウンロードを実行します。

手動　情報が届いた場合、メールでお知らせします。
メールを確認し（P.70）、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選択します。

重要

●放送ダウンロードを実行している間は、 DigitalTVboxでデジタル放送の視聴や録画ができません。
DigitalTVboxで録画予約を設定している場合は、ダウンロード予約を「手動」に設定してください。

（戻るで1つ前の画面に戻ります）

視聴制限（年齢や購入金額）

■視聴制限とは…

- ●年齢や購入金額の上限を設定できます。
- ●上限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- ●年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」と表示されます。

1

番組ナビ（メニュー）(番組ナビ)を押します。

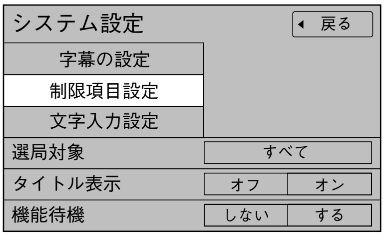
2

で「システム設定」を選択し、決定を押します。



3

で「制限項目設定」を選択し、決定を押します。



4

画面上の指示に従って1～10を押して、暗証番号を4桁で入力します。

▶0を入力するときは→10
▶初めて入力するときは、番号を2回入力し、登録します。
▶約10秒間入力が無い場合、「システム設定」の画面に戻ります。

番号は忘れないように、必ずメモをしておいてください。

選択項目へつづく

視聴できる年齢を制限する 視聴可能年齢

で「視聴可能年齢」を選択し、で年齢の上限を決めます。

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

▶制限できる年齢は以下のとおりです。
→「4才」～「19才」(1才単位)、「無制限(ご購入時の設定)」

ペイ・パー・ビュー1番組の購入金額を制限する 一番組限度額

で「一番組限度額」を選択し、で金額の上限を決めます。

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

▶制限できる金額は以下のとおりです。
→「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限(ご購入時の設定)」

■設定した年齢や購入金額を超える番組を選択すると

(1)暗証番号の入力画面が表示されます。

視聴制限があります。 暗証番号を入力してください。
————

(2) 1 ～ 10 で、暗証番号を入力します。
●0を入力するときは→10
●入力を取り消すときは→12

(3)正しい暗証番号を入力すると番組を視聴することができます。

●「視聴可能年齢」の場合は、一度暗証番号を入力すると、以降はインスタントテレビを終了するまで番組を見ることができます。

制限を超える番組を見るときの暗証番号を変更する 暗証番号変更

① **で「暗証番号変更」を選択し、決定を押します。**

制限項目設定	戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

② **1 ～ 10 を押して、新しい暗証番号を4桁で入力します。**

暗証番号変更 1~10 番号入力 12 1文字削除 戻る 戻る
暗証番号を変更します。 暗証番号を入力してください。
————

▶0を入力するときは→10
▶入力を取り消すときは→12
▶10秒以上入力が無い場合「制限項目設定」の画面に戻ります。

③ **画面上の指示に従って再度暗証番号を4桁で入力します。**

番号は忘れないように、必ずメモをしておいてください。

暗証番号を取り消す 暗証番号削除

① ▲▼で「暗証番号削除」を選択し、(決定)を押します。

制限項目設定	◂ 戻る
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
暗証番号変更	
暗証番号削除	

② ◀▶で「はい」を選択し、(決定)を押します。

暗証番号削除	◀▶ 項目選択 決定 決定 戻る 戻る
暗証番号を削除します。よろしいですか？	
いいえ	はい

▶視聴制限は、無効になります。

（(戻る)で1つ前の画面に戻ります）

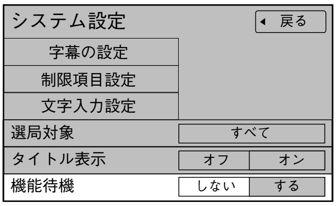
デジタル放送の画面表示を早くする（機能待機）

1 (番組ナビ)を押します。

2 で「システム設定」を選択し、を押します。



3 で「機能待機」を選択し、で設定します。



する	インスタントテレビ起動直後の画面表示を早くしたい場合
しない	電源を切った状態での消費電力を少なくしたい場合

POINT

・機能待機を「しない」に設定した場合でも、番組情報の取得等を行っている間は機能待機「する」の場合と同様の電力を消費します。また、その間にインスタントテレビを起動すると、画面表示も早くなります。

音声切換／タイトル表示

2ヵ国語放送や多重音声放送で音声を切り換える 音声切換

（音声切換）を押すたびに以下の順で切り換えます。

音声 1 → 音声 2 → 音声 3 →（音声 1 に戻る）

例：音声 1が二重音声のとき

音声 1(主)（日本語） → 音声 1(副)（外国語） → 音声 1(主＋副)（日本語＋外国語） → 音声 2 → 音声 3 →（音声 1(主) に戻る）

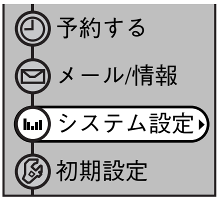
POINT

・放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
・切り換えた音声が有料の場合もあります。

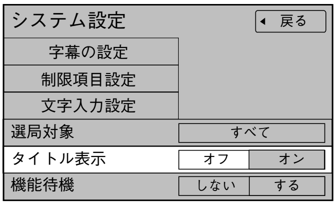
番組タイトルの表示を消す タイトル表示

1 （番組ナビ）を押します。

2 で「システム設定」を選択し、（決定）を押します。



3 で「タイトル表示」を選択し、で設定します。



POINT

・「オフ」に設定すると、チャンネルを切り換えても右上に番組タイトル情報などを表示しません（チャンネルは表示します）。再度、表示させる場合は設定を「オン」に戻してください。
・「オフ」に設定していても、（表示）を押したときは、タイトルを表示します。

（戻る で1つ前の画面に戻ります）

3 デジタル放送を見る

放送メール、購入記録、購入記録送信結果

1

（メニュー）(番組ナビ)を押します。

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

未読の放送メールがある場合、オレンジ色に表示されます。

2

（上下ボタン）で「メール/情報」を選択し、（決定）を押します。

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

放送局などからのお知らせや情報を見る　放送メール

●インターネットメールではありません。

① （上下ボタン）で「放送メール」を選択し、（決定）を押します。

- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧

●放送メールには
放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本製品のアップグレードのためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

② （上下ボタン）で確認したいメールを選択し、（決定）を押します。

既読	BS	メール 1
既読	BS	メール 2
既読	BS	メール 3
未読	CS1	メール 4
未読	CS1	メール 5
未読	CS2	メール 6

未読、既読を表示　　最新の31通を保存

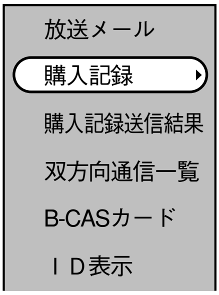
メールの内容が表示されます。

▶メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。
選択して、（決定）を押すと、関連画面を表示します。

▶B-CASカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。

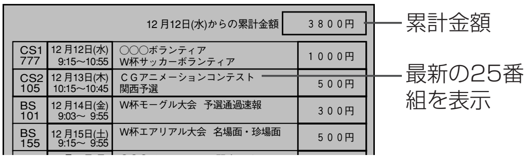
購入した有料番組（ペイ・パー・ビュー）を確認する　購入記録

◎で「購入記録」を選択し、(決定)を押します。



▶表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

購入した番組が表示されます。



■累計金額をリセットする（0円に戻す）には

（1）(12)を押して、リセット画面を表示します。

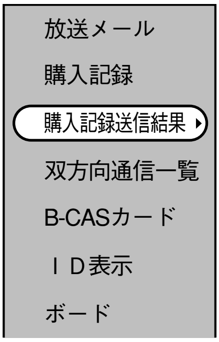
（2）◎で「はい」を選択し、(決定)を押します。

▶リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

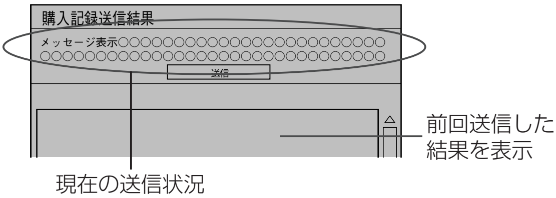
▶累計金額はリセットされますが、購入記録の項目はリセットされません。

有料番組（ペイ・パー・ビュー）の購入記録の送信結果を確認する　購入記録送信結果

◎で「購入記録送信結果」を選択し、(決定)を押します。



最新の送信記録が表示されます。



▶前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨を表示します。そのまま「送信」を選択し、(決定)を押すと再送信を行います。

▶通常は自動送信されます。

（(戻る)で1つ前の画面に戻ります）

3

デジタル放送を見る

双方向通信一覧、B-CASカード、ID表示、ボード

1 番組ナビ（メニュー）（番組ナビ）を押します。

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

2 ◇で「メール/情報」を選択し、（決定）を押します。

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定
- 初期設定

双方向通信の結果一覧を見る　双方向通信一覧

◇で「双方向通信一覧」を選択し、（決定）を押します。

- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- B-CASカード
- ＩＤ表示

一覧が表示されます。

双方向通信一覧

通信開始時刻	電話番号	
12 月12日(水)　10:15	0 0 0－0 0 0－0 0 0 0	
12 月12日(水)　10:15	0 0 0－0 0 0－0 0 0 0	
12 月12日(水)　10:15	0 0 0－0 0 0－0 0 0 0	
12 月12日(水)　10:15	0 0 0－0 0 0－0 0 0 0	
12 月12日(水)　10:15	0 0 0－0 0 0－0 0 0 0	
12 月12日(水)　10:15	0 0 0－0 0 0－0 0 0 0	
12 月12日(水)　10:15	0 0 0－0 0 0－0 0 0 0	

エラーコード（通信失敗時に表示）

B-CASカードの番号などを見る　B-CASカード

で「B-CASカード」を選択し、(決定)を押します。

- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- B-CASカード
- ＩＤ表示

カードの状況が表示されます。

B-CASカード

カード識別	M001
カードID	0000 0000 0000 0000 0000
グループID	12345678901234567890

本製品に関する情報を見る　ID表示

で「ID表示」を選択し、(決定)を押します。

- B-CASカード
- ＩＤ表示
- ボード
- お好みページ

▶テレビ放送を見ているときに(番組ナビ メニュー)(番組ナビ)を5秒以上押してもID表示します。

デコーダーIDなどの情報が表示されます。

ＩＤ表示

デコーダーID	0000-0000
ステータス	0070-1010
	12345-67890
	12345-67890
	12345-67890
	12345-67890

(青)でソフト情報、(赤)でルート証明書を表示します。

110度CSデジタル放送から配信される情報を見る　ボード

① で「ボード」を選択し、(決定)を押します。

- B-CASカード
- ＩＤ表示
- ボード
- お好みページ

② で「「CS1ボード」または「CS2ボード」を選択し、(決定)を押します。

ボード

- ＣＳ１ボード
- ＣＳ２ボード

③ で確認したい情報を選択し、(決定)を押します。

- ＣＳ放送からお客さまへの情報１
- ＣＳ放送からお客さまへの情報２
- ＣＳ放送からお客さまへの情報３
- ＣＳ放送からお客さまへの情報４
- ＣＳ放送からお客さまへの情報５
- ＣＳ放送からお客さまへの情報６
- ＣＳ放送からお客さまへの情報７

⬇

内容が表示されます。

（(戻る)で1つ前の画面に戻ります）

お好みページ

●データ放送の画面上で指示があって操作したときに「お好みページ」が本製品に登録されます。今後、そのようなデータ放送が徐々に開始されていく予定です。

1 (番組ナビ)を押します。



2 で「メール/情報」を選択し、を押します。



データ放送のお好みページを使う お好みページ

① ◇で「お好みページ」を選択し、(決定)を押します。

- 放送メール
- 購入記録
- 購入記録送信結果
- 双方向通信一覧
- B-CASカード
- ＩＤ表示
- ボード
- お好みページ ▸

② ◇で実行したい「タイトル」を選択し、(決定)を押します。

	タイトル／内容	有効期限
1	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
2	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
3	○○○○○○○○○○○○	00/00/00
4		
5		

▶登録されている内容に従った動作が行われます。

例

・指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
・インターネットのページを表示します。
（ブロードバンド環境のない場合は動作しません）
・エラーメッセージが表示された場合は「メッセージ表示一覧」（➡P.126）をご覧ください。

■お好みページの削除

1：手順②で(便利)を押します。
2：「削除」を選択し、(決定)を押します。

■お好みページの自動削除

・データ放送からの指示で自動的に削除させる場合
1：手順②で(便利)を押します。
2：「削除許可設定」の項目を選択し、設定を「許可」に変更します。
3：「更新」を選択し、(決定)を押します。

（終了したら(戻る)で押します）

3

デジタル放送を見る

第4章

外部映像機器の映像を見る

外部映像機器を接続する

本製品には、前面のビデオ2入力端子と左側面のビデオ1入力端子に1台ずつ（ビデオケーブルまたはS端子ケーブルを使用）、左側面のコンポーネント入力端子に1台（D端子ケーブルを使用）、左側面のHDMI入力端子に1台（HDMIケーブルを使用）の、最大4台の外部映像機器を接続することができます。

重要

外部映像機器の接続・取り外しを行うときは、必ず本製品の電源を切ってください。

POINT

外部映像機器が正しく接続されているにも関わらず、外部映像機器の映像が画面に表示されない場合には、リモコンの 入力切換（入力切換）またはパソコン本体の入力切換ボタンを押して、入力を切り換えてください。

必要なものを用意する

次のものを用意します。

- **ビデオデッキやビデオカメラ、セットトップボックスなどの映像機器**
  映像出力端子として以下の端子を持つものがお使いになれます。
  - コンポジット端子
  - S端子
  - D端子（コンポーネント端子）
  - HDMI端子

  各社から発売されています。
- **映像信号ケーブル**
  映像機器の映像出力と、本製品の各映像入力端子を接続するケーブルです。映像機器の出力端子に合わせたものをお選びください。
- **音声ケーブル**
  映像機器の音声出力と、本製品の各ビデオ音声入力端子を接続します。ケーブルは「抵抗なし」のものをお使いください。HDMIケーブルを使用する場合には必要ありません。
- **映像機器のマニュアル**
  映像機器によって接続方法が異なります。映像機器側の接続については、必ず映像機器のマニュアルをご覧ください。

ビデオ2入力端子（前面）に接続する場合

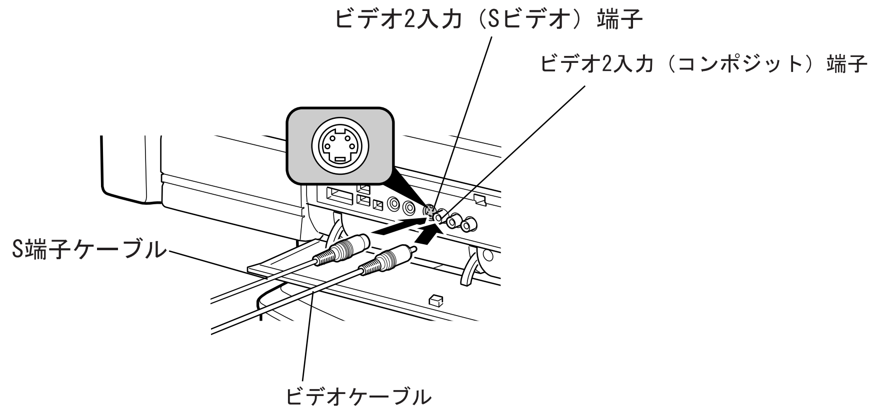
重要

パソコン本体前面のビデオ2入力（コンポジット）端子とビデオ2入力（Sビデオ）端子には、外部映像機器を2台同時に接続せず、どちらか一方に接続してください。

1

映像信号ケーブルを接続します。

ビデオケーブルまたはS端子ケーブルの一端を本製品のビデオ2入力端子に、他方を映像機器の映像出力端子に接続します。



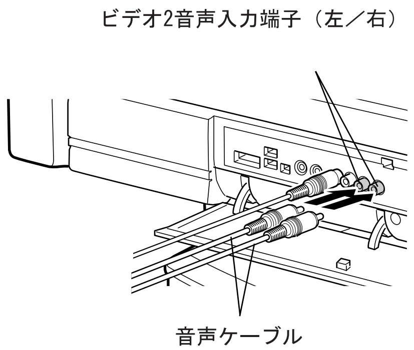
重要

S端子ケーブルを接続するときは、ケーブル側のプラグの向きと接続する端子の向きをよく確認してから接続してください。無理に接続すると、本製品およびケーブル、映像機器が破損するおそれがあります。

2

音声ケーブルを接続します。

音声ケーブルの一端を本製品のビデオ2音声入力端子に、他方を映像機器の音声出力端子に、ピンプラグの色と端子の色を合わせて接続します。



4

外部映像機器の映像を見る

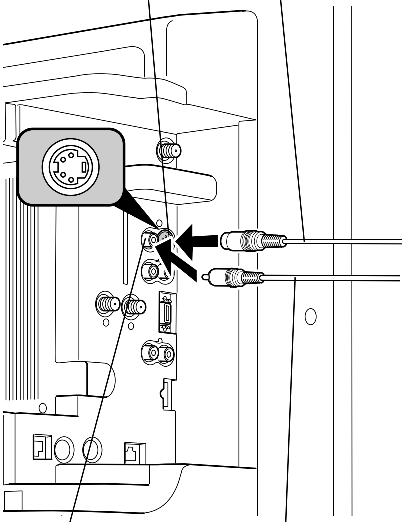
ビデオ1入力端子（左側面）に接続する場合

重要

ビデオ1入力（コンポジット）端子とビデオ1入力（Sビデオ）端子には、外部映像機器を複数台同時に接続せず、どちらか一方に接続してください。

1 映像信号ケーブルを接続します。

ビデオケーブルまたはS端子ケーブルの一端を本製品のビデオ1入力端子に、他方を映像機器の映像出力端子に接続します。

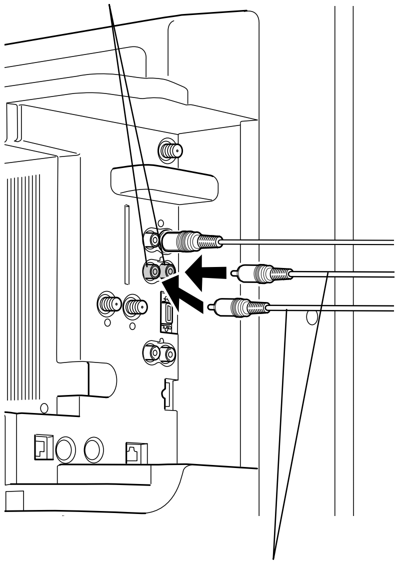


重要

S端子ケーブルを接続するときは、ケーブル側のプラグの向きと接続する端子の向きをよく確認してから接続してください。無理に接続すると、本製品およびケーブル、映像機器が破損するおそれがあります。

2 音声ケーブルを接続します。

音声ケーブルの一端を本製品のビデオ1音声入力端子にピンプラグの色と端子の色を合わせて接続します。
他方は映像機器の音声出力端子に接続します。

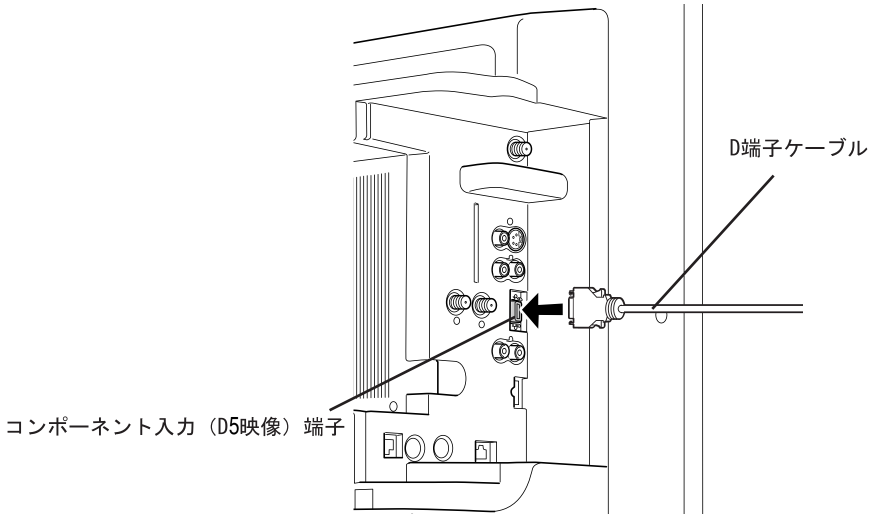


コンポーネント入力端子（左側面）に接続する場合

1

D端子ケーブルを接続します。

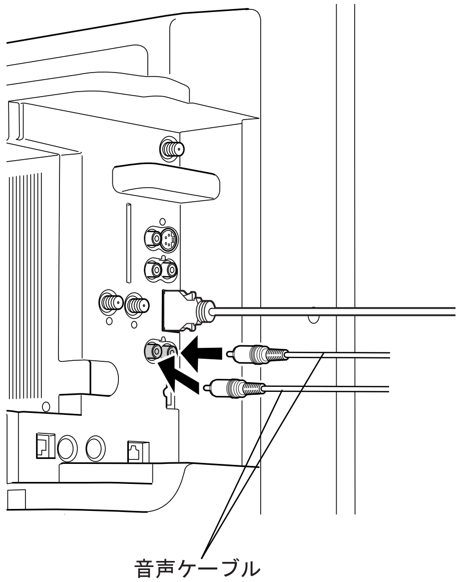
D端子ケーブルの一端を本製品のコンポーネント入力（D5映像）端子に、他方を映像機器の映像出力端子に接続します。



2

音声ケーブルを接続します。

音声ケーブルの一端を本製品のビデオ音声入力端子に、他方を映像機器の音声出力端子に接続します。

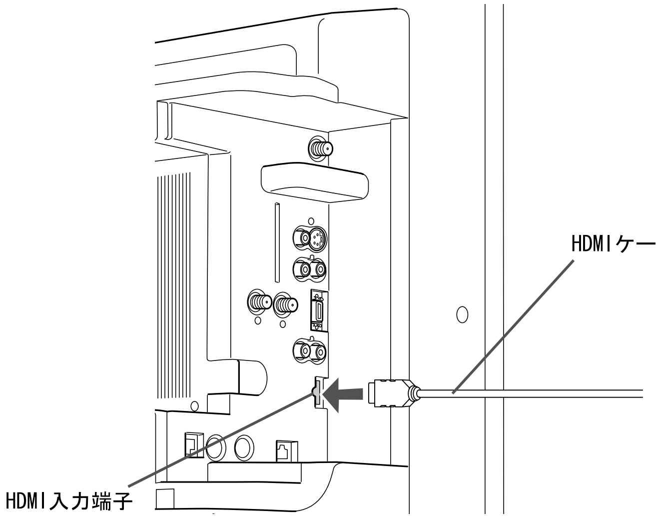


HDMI端子（左側面）に接続する場合

1

HDMIケーブルを接続します。

HDMIケーブルの一端を本製品のHDMI入力端子に、他方を映像機器のHDMI出力端子に接続します。



POINT

HDMIケーブルは、映像信号と音声信号の両方を一本のケーブルで伝送します。HDMIケーブルを使用する場合は、音声ケーブルを別途接続する必要はありません。
ただし、DVI-HDMI変換ケーブルを使用して接続した場合は、映像信号のみが送られるため、音声は出力できません。

外部映像機器の映像を見る

1 リモコンの 入力切換（入力切換）、またはパソコン本体の入力切換ボタンを押して、入力を選択します。

ボタンを押すたびに、「テレビ」→「ビデオ1」→「ビデオ2」→「コンポーネント」→「HDMI」（→「テレビ」…）の順に入力を切り替えます。
外部映像機器を接続した入力端子に対応する入力を選択してください。
現在の入力は、画面の右上に表示されます。

2 外部映像機器を操作して、映像を表示する

外部映像機器の操作方法については、外部映像機器のマニュアルをご覧ください。

重要

- ビデオの早送りやスローでの再生時は、画面がちらつくことがあります。
- 映像機器や映像媒体（ビデオテープ、DVDディスクなど）によっては、画面が乱れることがあります。
- 一部のゲーム機などによっては、画面が乱れたり正常に表示できないことがあります。

POINT

- 音量の調節については、「第2章　アナログ放送を見る」をご覧ください。
  「音量を調節する」（→P.37）
- 画面サイズの変更については、「第5章　細かい設定を行う」をご覧ください。
  「画面サイズを変更する」（→P.92）

第5章

細かい設定を行う

メインメニューの基本的な操作

メインメニューの各項目の設定には、リモコンの画面設定（画面設定）、決定、◇、戻る を使用します。

ボタンの基本機能

画面設定（画面設定）→ メインメニューを表示
◇ → 選択／調節
決定 → 決定
戻る → 1つ前の画面に戻る

ここでは、「音声設定」の「低音」を調節する場合を例に説明します。

1

画面設定（画面設定）を押して、メインメニューを表示します。



2

◇で大項目を選択し、決定を押します。



3

◇で調節したい項目を選択し、決定を押します。



4

で値を調節し、決定を押します。



5

で「戻る」を選択し、決定を押します。



6

で「終了」を選択し、決定を押します。



POINT

10秒以上ボタン操作を行わなかった場合、自動的にメニュー画面が消去されます。その際、調節値は保存されます。次に電源を入れたときにも、保存された内容で画面が表示されます。

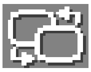
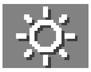
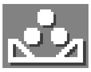
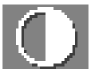
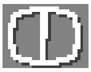
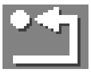
メインメニューの調節項目一覧

画面に表示する入力や画質モードによって、選択できる調節項目は異なります。

POINT

選択できない項目は灰色表示されます。

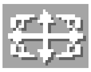
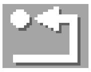
映像設定

アイコン	名　称	機　能
	画質モード	映像の内容によってお好みの画質を4種類から選択します。 **スタンダード**：適度なコントラストで標準的な画質になり、普通の明るさの部屋で見るときに適しています。 **ダイナミック**：コントラストの高い、メリハリの強い画質になります。明るい部屋で見るときに適しています。 **シネマ**：明るさ、コントラストを抑え、暗い映像を見やすくします。映画を見るときなどに適しています。 **ゲーム**：明るさを抑え、目に優しい映像にします。テレビゲームをするときなどに適しています。
	明るさ	画面全体の明るさを調節します。 「自動」を選択した場合、周囲の明るさに応じて画面の明るさを自動で調整します。 「手動」を選択し、決定を押すと、お好みの明るさに調整することができます。
	色あい	画面の色あいを調節します。 ＋：赤みがかります。－：緑がかります。
	色のこさ	画面の色の濃さを調節します。 ＋：濃くなります。－：薄くなります。
	コントラスト	画面の濃淡の強さ（コントラスト）を調節します。
	黒レベル	画面の黒浮きを調整します。
	シャープネス	映像の輪郭の強調度を調節します。
	標準に戻す	選択している画質モードの設定内容をご購入時の状態に戻します。

POINT

映像設定は、画質モードごとに保存されます。

画面設定

アイコン	名　称	機　能
	画面サイズ	画面サイズを選択します。 映像信号の種類によって、選択できる画面サイズは異なります。 各画面サイズについては「画面サイズを変更する」（··▶P.92）をご覧ください。
	3DY/C設定[注1]	3次元Y/C分離機能のON/OFFを選択します。ONにすると、画面のにじみなどを抑えた鮮明な映像になります。
	デジタルNR	画面のノイズを低減します。 「OFF」「弱」「強」から選択できます。
	MPEG NR	DVDなどのデジタル映像に特有のブロックノイズ、モスキートノイズ（輪郭のノイズ）を低減させます。
	フィルムモード[注2]	毎秒24フレームの映像を表示するとき、映像信号の本来の滑らかさで表現します。映像に不自然さが見られる場合は「OFF」に設定してください。
	標準に戻す	選択している入力の設定内容を購入時の状態に戻します。

注1：ビデオ1入力またはビデオ2入力でS端子ケーブルからの映像を表示している場合、ON/OFFの設定はできますが効果は現れません。コンポーネント入力またはHDMI入力を選択している場合は、設定できません。

注2：地上アナログ放送、ビデオ1、ビデオ2を選択しているとき、およびコンポーネント入力で525iの映像を表示しているとき、HDMI入力で525iの映像を表示しているときに設定できます。

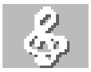
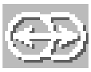
POINT

画面設定は、入力ごとに保存されます。

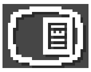
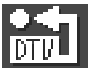
重要

●画面サイズについて
本製品を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどに置く場合、画面サイズ機能を使って画面の拡大、圧縮、または映像の一部カットを行った状態で使用すると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。

音声設定

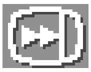
アイコン	名　称	機　能
	高音	音声の高音域の調節をします。 ＋：高音が強くなります。－：高音が弱くなります。
	低音	音声の低音域の調節をします。 ＋：低音が強くなります。－：低音が弱くなります。
	サラウンド	サラウンド機能のON/OFFを選択します。 ONを選択すると、臨場感のあるサウンドになります。ただし、音声信号がモノラルの場合にはサラウンド効果を得ることはできません。
	サブウーファー （ヘッドホン未接続時）	サブウーファーのレベルを調節します。
	バスブースト （ヘッドホン接続時）	バスブースト機能のON/OFFを選択します。 ONを選択すると、更に低音域を強調します。

基本設定

アイコン	名　称	機　能
	オフタイマー	インスタントテレビで使用中に、設定した時間になると、電源が切れます。
	メニュー位置	メインメニューの表示位置の左右を切り換えます。
	輝度レンジ[注1]	HDMI入力の映像信号のダイナミックレンジを選択します。 標準：通常はこちらの設定でお使いください。 特殊：映像信号によっては輝度信号のダイナミックレンジが狭い場合があります。その場合は、こちらの設定を選択してみてください。
	アッテネート[注2]	地上デジタル放送の電波が強すぎて映像が不安定な場合に、受信した電波を弱めて表示します。 オン：アンテナで受信した電波を弱めます。 オフ：アンテナで受信した電波を弱めません。
	デジタルリセット[注2]	デジタル放送を視聴中にリモコンやパソコン本体のボタンを押しても動作しなくなった場合に、デジタル・ハイビジョン・チューナーを再起動します。
	衛星アンテナ電源[注2]	衛星アンテナのコンバーターへの電源供給を設定します。
	設定リセット	チャンネル設定を除くすべての項目をご購入時の設定に戻します。

注1：HDMI入力選択時のみ
注2：デジタル放送視聴時のみ

チャンネル設定（地上アナログ放送視聴時のみ表示）

アイコン	名　称	機　能
	手動設定	以下の 5 項目の設定および調整を行います。 ・チャンネルの割り当て ・チャンネル選択時の表示 ・受信状態の微調節 ・ゴーストリダクション（GR）機能の設定 ・リモコンの▲/▼またはパソコン本体のチャンネルボタン操作時のスキップ設定
	チャンネルサーチ	放送電波を検出し、チャンネルを設定します。

画面サイズを変更する

現在視聴中の放送、入力信号の種類に応じて、画面の表示方法を選択することができます。

POINT

- **本製品を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として喫茶店、ホテルなどに置く場合、画面サイズ機能を使って画面の拡大、圧縮、または映像の一部カットを行った状態で使用すると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。**
- **メインメニューから画面サイズを切り換えることもできます。**
  「画面設定」（··▶ P.89）
- **画面サイズは、各入力ごとに設定できます。**

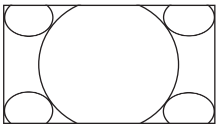
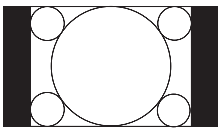
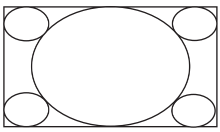
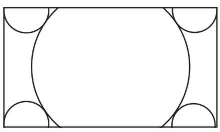
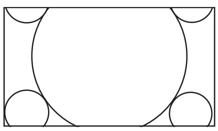
画面サイズを変更する（アナログ放送の場合）

地上アナログ放送視聴時、およびビデオ 1 、ビデオ 2 、コンポーネント（525i，525p）、HDMI（525i，525p）入力の映像を表示している場合、以下の5つから画面サイズを選択することができます。

1

画面サイズ（画面サイズ）でお好みの画面サイズを選択します。

ボタンを押すたびに「ファインワイド」→「ノーマル」→「ワイド」→「ズーム」→「字幕ズーム」の順で切り換わります。

画面サイズ	解説	適した使いかた
 ファインワイド	画面中央から両端に向かってスムーズに引き伸ばすことによって、少ない違和感で画面いっぱいに表示します。このとき、映像の上下がわずかにカットされます。	通常のテレビ放送を画面いっぱいに表示して楽しむのに最適です。
 ノーマル	映像を拡大せずに、縦横比4：3で表示します。	通常のテレビ放送を本来の縦横比で楽しむのに最適です。
 ワイド	映像を画面いっぱいに拡大して表示します。	スクイーズ記録形式[注1]の映像を正しい縦横比で楽しむのに最適です。
 ズーム	映像の縦横比を保ったまま、画面の左右いっぱいに拡大して表示します。このとき、映像の上下はカットされます。	レターボックス形式[注2]の映像を拡大して楽しむのに最適です。
 字幕ズーム	「ズーム」の映像を、上にずらして表示します。	レターボックス形式[注2]の映像で、「ズーム」では画面下の字幕が切れてしまう場合に最適です。

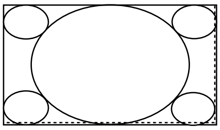
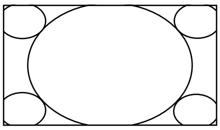
注1：ワイド映像を、横方向に圧縮することで通常の比率（4：3）にして記録する方式
注2：ワイド映像を、上下に黒帯を付加することで通常の比率（4：3）にして記録する方式

画面端の表示方法を変更する

デジタル放送視聴時、およびコンポーネント（1125i/750p/1125p）またはHDMI（1125i/750p/1125p）入力の映像を表示している場合、画面端の表示方法を「リアルサイズ」「ジャストフィット」から選択することができます。

1 画面サイズ（画面サイズ）で画面端の表示方法を選択します。

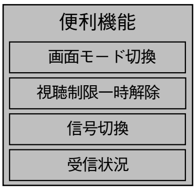
ボタンを押すたびに「リアルサイズ」と「ジャストフィット」の間で切り換わります。

画面サイズ	解説	適した使いかた
 リアルサイズ	映像信号をそのまま表示します。 映像によっては、画面の端がちらついたり、色がにじんだように見えることがあります。	デジタル放送などのハイビジョン映像やHDMIの高精細な映像を、そのままの解像度で楽しむのに最適です。
 ジャストフィット	縦横比を守ったまま、映像の上下左右をわずかにカットし、画面いっぱいに拡大して表示します。	リアルサイズで表示すると画面の端がちらついたり色のにじみが目立ってしまう場合に適しています。

画面サイズを変更する（デジタル放送の場合）

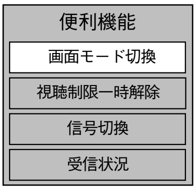
デジタル放送視聴時は、以下の手順で画面サイズを「ノーマル」「サイドカット」「ズーム」の3種類から選択することができます。

1 （便利）を押します。

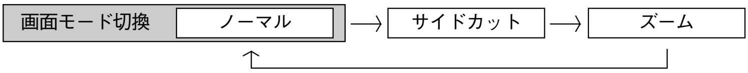


（表示例）

2 で「画面モード切換」を選択し、（決定）を押します。

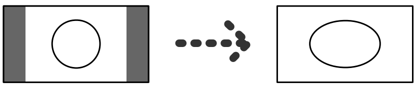


3 で画面モードを選択します。



ノーマル 通常の出力となります。

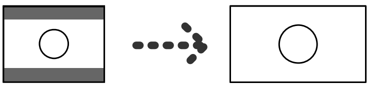
サイドカット ワイド（16：9）放送の左右の黒帯を消して拡大表示します（ワイド放送以外では機能しません）。
黒帯がない映像の場合左右の映像がカットされますので、ご注意ください。



左右に黒帯のある
ワイド(16:9)の放送

サイドカットで帯部分
を消して拡大表示

ズーム ノーマル（4：3）放送の上下の黒帯を消して拡大表示します（ノーマル放送以外では機能しません）。
黒帯がない映像の場合上下の映像がカットされますので、ご注意ください。



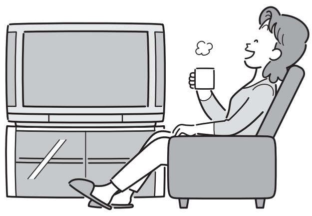
上下に黒帯のあるレター
ボックス(4:3)の放送

ズームで帯部分を
消して拡大表示

POINT

- 一度インスタントテレビを終了すると、画面モード切換は「ノーマル」に戻ります。
- データ放送画面のときは画面モード切換は機能しません。

MEMO



番組ナビメニューの基本的な操作

●インスタントテレビのデジタル放送受信に関する設定は、番組ナビメニューの「初期設定」「システム設定」で変更できます。
設定項目の詳細については、それぞれのページをご覧ください。

1 番組ナビ(メニュー)(番組ナビ)を押します。

2 ◇で「システム設定」または「初期設定」を選択し、(決定)を押します。

「番組ナビ」メニュー

番組ナビ
- 番組を探す
- 予約する
- メール/情報
- システム設定 ← 次ページ
- 初期設定 ← 下記

「初期設定」メニュー

- かんたん設置設定 — かんたん設置設定を最初から、やり直したいとき（··▶P.20）
- 設置設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

「設置設定」画面

設置設定　1／2
- チャンネル設定 — 受信チャンネルを変更する（··▶P.98）
- 地域設定 — お住まいの地域を変更する（··▶P.103）
- 受信設定 — アンテナの向きを調整する（··▶P.104）
- 電話設定 — 電話の設定を修正する（··▶P.106）
- B-CASカードテスト — B-CASカードの動作を確認する（··▶P.103）

設置設定　2／2
- ネットワーク設定 — ネットワーク接続が必要なデータ放送を利用するときに設定する（··▶P.109）
- ブラウザ設定 — ネットワーク接続にプロキシサーバを利用するときの設定（··▶P.112）

「自動更新設定」画面

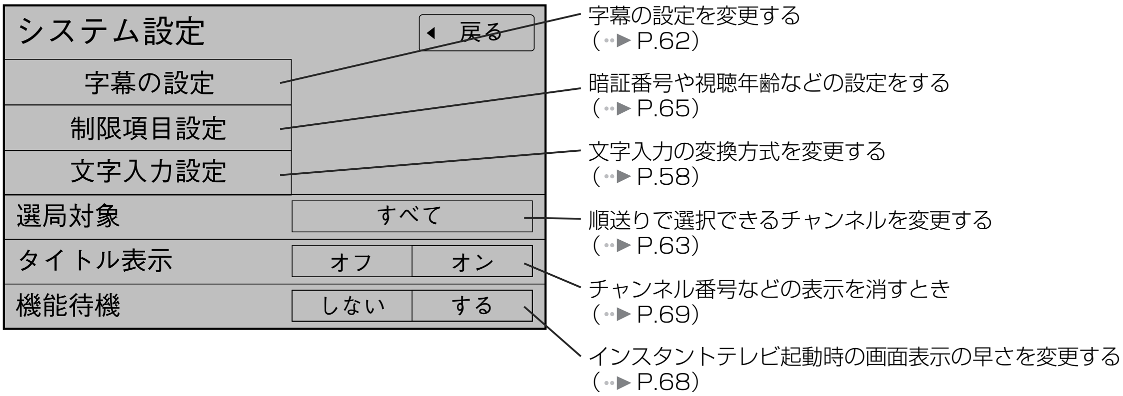
自動更新設定　◀ 戻る
ダウンロード予約　自動　手動 — 機能向上のためのソフトのダウンロード方法の設定（··▶P.64）

「設定リセット」画面

設定リセット　◀ 戻る
- 設定項目リセット
- 個人情報リセット

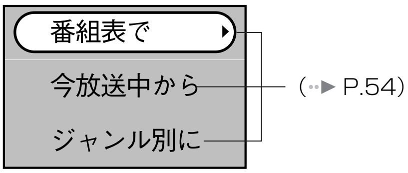
電話の設定をご購入時の設定に戻したいときや、本製品を廃棄する場合（··▶P.114）

「システム設定」メニュー

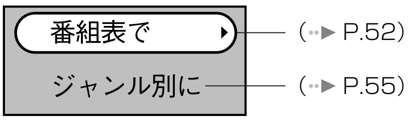


その他の「番組ナビ」メニュー画面

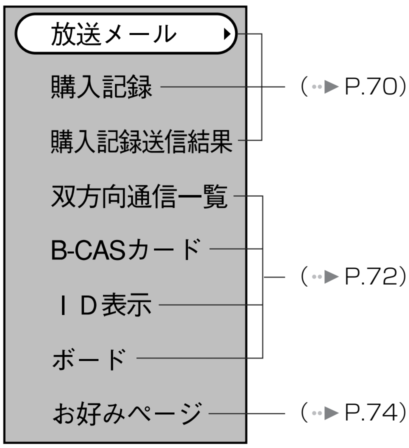
「番組を探す」メニュー



「予約する」メニュー



「メール/情報」メニュー



POINT

設定ができない項目は、灰色表示になります。

5

細かい設定を行う

受信チャンネルの修正

■チャンネル設定について

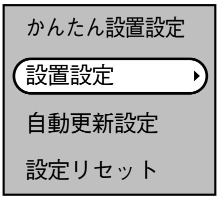
- BS、CS1、CS2は工場出荷時、地上デジタルは「かんたん設置設定」で、いくつかのチャンネルが自動的に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- 普段よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- お好み選局への登録方法については、「選局対象」（→P.63）をご覧ください。
- チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの（1）～（12）で選択できます。
  また、リモコン1～12に登録したチャンネルはお好み選局の1ページ目に、リモコン13～24は2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します。

1 （番組ナビ/メニュー）（番組ナビ）を押します。

2 （上下左右）で「初期設定」を選択し、（決定）を押します。



3 （上下左右）で「設置設定」を選択し、（決定）を3秒以上押します。



4 （上下左右）で「チャンネル設定」を選択し、（決定）を押します。



選択項目へつづく

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき　改めて自動で受信設定する　初期スキャン

① で「地上デジタル」を選択し、決定を押します。

チャンネル設定
- 地上デジタル
- ＢＳ
- ＣＳ１
- ＣＳ２

② で「初期スキャン」を選択し、決定を押します。

設定方法選択

設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない

初期スキャン　再スキャン　マニュアル

③ でお住まいの地域を選択し、決定を押します。

地域設定

地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。

地域選択　東京

④「UHF」または「全帯域」を選択し、決定を押します。

▶チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します（今までの設定はすべてリセットされます）。
▶チャンネルスキャン中は、電源を切ったり他の操作を行ったりしないでください。
▶10分程度かかる場合があります。

⑤ 正しく設定されていることを確認し、で「終了」を選択して決定を押します。

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	ＮＨＫ総合	テレビ
2	021	ＮＨＫ教育	テレビ
3	----	ーーーー	ーーー
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	ＴＢＳ	テレビ

■修正したいときは

（▶P.100「マニュアル設定」の手順②へ）

⑥ 設定確認画面で、「はい」を選択し、決定を押します。

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき　受信できる局を自動で追加　再スキャン

① で「地上デジタル」を選択し、決定を押します。

チャンネル設定
- 地上デジタル
- ＢＳ
- ＣＳ１
- ＣＳ２

② で「再スキャン」を選択し、決定を押します。

設定方法選択

設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない

初期スキャン　再スキャン　マニュアル

▶チャンネルスキャン中は、電源を切ったり他の操作を行ったりしないでください。
▶10分程度かかる場合があります。
▶新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

③ 正しく設定されていることを確認し、で「終了」を選択して決定を押します。

チャンネル設定

修正　入替　終了

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	ＮＨＫ総合	テレビ
2	021	ＮＨＫ教育	テレビ
3	----	ーーーー	ーーー
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	ＴＢＳ	テレビ

■修正したいときは

（▶P.100「マニュアル設定」の手順②へ）

④ 設定確認画面で、「はい」を選択し、決定を押します。

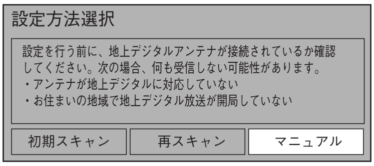
次ページにつづく

自動で設定したチャンネル設定を 修正したいときは マニュアル

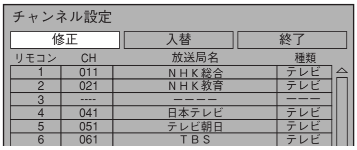
① ▲▼で「地上デジタル」を選択し、
「決定」を押します。



② ◀▶で「マニュアル」を選択し、「決定」を押します。



③ ◀▶で「修正」を選択し、「決定」を押します。

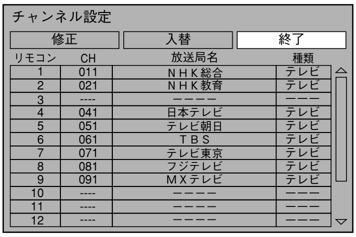


④ ▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選択します。

⑤ ◀▶で「CH」の項目を選択し、▲▼で修正（変更）します。

⑥ 修正が終わったら「戻る」を押します。

⑦ ◀▶で「終了」を選択し、「決定」を押します。



⑧ 設定確認画面で「はい」を選択し、「決定」を押します。

■設定した項目（「放送局名」や「CH」など）を他のリモコン番号と入れ換えたいときは

（1）「入替」を選び、「決定」を押します。
（2）▲▼で、入れ換えたい番号を選択し、「決定」を押します。
（3）▲▼で、入れ換え先の番号を選択し、「決定」を押します。
（4）「戻る」を押して、◀▶で「終了」を選択し、「決定」を押します。

（「戻る」で1つ前の画面に戻ります）

リモコンのボタンに割り当てられた 衛星デジタルのチャンネルを変更する BS CS1 CS2

① で「BS」「CS1」「CS2」を選択し、決定を押します。

例 BSを選択します

チャンネル設定
- 地上デジタル
- ＢＳ
- ＣＳ１
- ＣＳ２

② でチャンネルを変更したい行を選択し、で変更したい「CH」の項目を選択します。

衛星チャンネル設定 BS

リモコン	ＣＨ	種類	チャンネル名
1	１０１	テレビ	ＮＨＫ ＢＳ１
2	１０２	テレビ	ＮＨＫ ＢＳ２
3	１０３	テレビ	ＮＨＫ ｈ
4	１４１	テレビ	ＢＳ日テレ
5	１５１	テレビ	ＢＳ朝日１
6	１６１	テレビ	ＢＳ－ｉテレビ

③ で「CH」のチャンネル番号を変更します。

衛星チャンネル設定 BS

リモコン	ＣＨ	種類	チャンネル名
1	１０１	テレビ	ＮＨＫ ＢＳ１
2	１０２	テレビ	ＮＨＫ ＢＳ２
3	１０３	テレビ	ＮＨＫ ｈ
4	２００	テレビ	スター・チャンネル
5	１５１	テレビ	ＢＳ朝日１
6	１６１	テレビ	ＢＳ－ｉテレビ

▶リモコンの13〜36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選択できます。

▶選局対象を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。
「選局対象」（➡P.63）

（戻るで1つ前の画面に戻ります）

5 細かい設定を行う

地域設定／B-CASカードテスト

●データ放送でお住まいの地域の情報を受信するための設定です。

1

番組ナビ（メニュー）(番組ナビ)を押します。



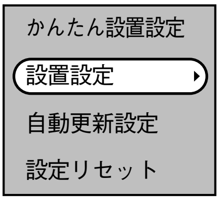
2

で「初期設定」を選択し、決定を押します。



3

で「設置設定」を選択し、決定を3秒以上押します。



選択項目へつづく

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために 地域を設定する 地域設定

① ◇で「地域設定」を選択し、(決定)を押します。

設置設定 1／2
チャンネル設定
地域設定
受信設定

② ◇で「県域設定」を選択し、◇でお住まいの地域を選択します。

地域設定	◂ 戻る
県域設定	◂東京都(島部を除く)▸
郵便番号	−−−-−−−−
地域設定削除	

▶伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
▶南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

③ ◇で「郵便番号」を選択し、(決定)を押します。

地域設定	
県域設定	東京都(離
郵便番号	−−−-·
地域設定削除	

[1 あ]～[10]で郵便番号を入力し、(決定)を押します。

郵便番号 [1]~[10] 番号入力 [決定] 決定 [12] 1文字削除 [戻る] 戻る
[1]~[10]、[12]ボタンを使って、郵便番号を入力し、決定ボタンを押してください。
−−−−−−−−

▶0を入力するには[10]を押します。
▶間違えたときは→[12]

④ ◇で「はい」選択し、(決定)を押します。

■地域設定をご購入時の状態に戻すには
（1）◇で「地域設定削除」を選択し、(決定)を押します。
（2）◇で「はい」を選択し、(決定)を押します。

B-CASカードの動作を確認する B-CASカードテスト

●B-CASカードを挿入して、3秒以上たってから行ってください。

◇で「B-CASカードテスト」を選択し、(決定)を押します。

設置設定 1／2
チャンネル設定
地域設定
受信設定
電話設定
B-CASカードテスト

B-CASカードテスト	OK

結果

▶「NG」が表示されたら、B-CASカードの挿入を確認してください（··▶『スタートガイド1　設置編』）。

（(戻る)で1つ前の画面に戻ります）

5

細かい設定を行う

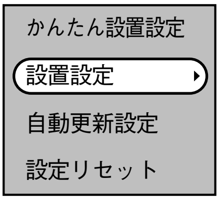
受信設定

1 （番組ナビ）を押します。

2 で「初期設定」を選択し、を押します。



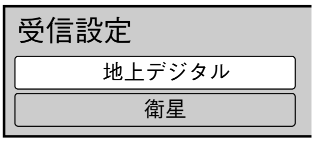
3 で「設置設定」を選択し、を3秒以上押します。



4 で「受信設定」を選択し、を押します。



5 で「地上デジタル」または「衛星」を選択し、を押します。

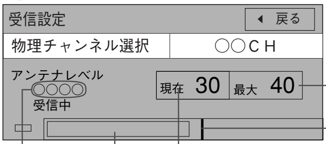


選択項目へつづく

■現在受信中の放送のアンテナレベルは（戻る）を押して「アンテナレベル」を選択しても確認できます。

地上（UHF）アンテナが個別の場合　アンテナのレベルを最大にする　地上デジタル　●共同アンテナの場合は不要

① （十字キー）で「物理チャンネル選択」を選択し、（決定）を押します。



受信中の放送局名

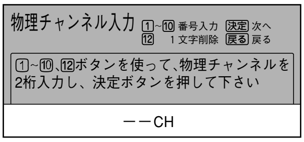
最大感知レベル

現在のアンテナレベル
（受信の目安は44以上）

■物理チャンネルについて

地上デジタルの放送は、UHF放送の13～62chを使って行われますが、この放送局ごとの割り当てを、物理チャンネルと呼んでいます。

② （1）～（10）で「物理チャンネル」を入力し、（決定）を押します。



入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示します

▶0を入力するには（10）を押します。

▶間違えたときは→（12）

▶CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、「C」「2」「0」と入力します（「C」の入力は、リモコンの（11）で行います）。

③ アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にします。

衛星アンテナが個別の場合　アンテナのレベルを最大にする　衛星　●共同アンテナの場合は不要

① アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にします。



最大感知レベル

現在のアンテナレベル（受信の目安は50以上）

受信可能レベルに達したときに表示されます。

▶「他の衛星受信中」の表示は、BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。
再度、アンテナの向きを調整してください。

「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は変えると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変えないでください。

（（戻る）で1つ前の画面に戻ります）

■アンテナレベルについて

アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質（信号と雑音の比率）を表します。

POINT

- アンテナの向きの調整は、アンテナのマニュアルをご覧ください。
- アンテナレベルは、天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、充分な余裕を確保することをお勧めします。
- 「DigitalTVbox」上のアンテナレベルとは、表示が異なる場合があります。

電話設定

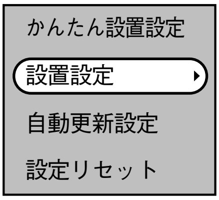
●電話設定を行う前に、電話回線が正しく接続されていることを確認してください。（··▶P.17）

1 番組ナビ（メニュー）（番組ナビ）を押します。

2 で「初期設定」を選択し、（決定）を押します。



3 で「設置設定」を選択し、（決定）を3秒以上押します。



4 で「電話設定」を選択し、（決定）を押します。



選択項目へつづく

電話回線を設定する 回線設定 トーン検出

◇で「回線設定」を選択し、◁▷で設定します。

電話設定 1／2	◂ 戻る	
回線設定	自動	
トーン検出	しない	する
内線設定		
電話テスト	――	

電話テストで自動的に選択させるときは→「自動」

自動でうまく設定できないときは→

- ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」を選択します。
- 出ない場合は「ダイヤル20（20pps)」か「ダイヤル10（10pps)」を選択します。

回線設定が「自動」以外のときには

- 通常ご使用のときは、「する」に設定してください。
- 受話器を上げても『ツー』音が聞こえないときは、「しない」に設定してください。

外線使用時に 0発信などが必要な電話のときは 内線設定

① ◇で「内線設定」を選択し、(決定)を押します。

回線設定
トーン検出
内線設定
電話テスト

② 0発信の電話のときは[10]で「0」を入力し、(決定)を押します。

内線設定
[1]~[10] 番号入力 [決定] 決定
[戻る] 戻る
└1文字削除
└,入力(3秒間待ち設定)

[1]～[10]、[11]、[12]ボタンを使って、内線発信番号を入力し決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、内線発信番号を削除することができます。▭(青)ボタンで“,”が表示され3秒間の待ち設定ができます。

\-\-\-\-\-\-\-\-

▶「*」を入力するときは→[11]
▶「#」を入力するときは→[12]
▶間違えたときは→◯(赤)
▶0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のときは→◯(青)を押して、画面に「,」を表示します。「,」1つにつき3秒の待ち時間となります。

③ 確認画面で「はい」を選択し、(決定)を押します

相手に電話番号を通知するか決める 発信者番号通知

◇で「発信者番号通知」を選択し、◁▷で設定します。

電話設定 2／2	◂ 戻る	
発信者番号通知	指定なし	
電話会社設定		
マイラインプラス	解除しない	解除する

（2ページ目になるまで[v]を押します）

通知する	相手に常に通知する。
通知しない	相手に常に通知しない。
指定なし	電話会社との契約に従う。

次ページにつづく

5 細かい設定を行う

電話会社を変えたいときは 電話会社設定 マイラインプラス

① で「電話会社設定」を選択し、(決定)を押します。

電話設定 2／2
発信者番号通知
電話会社設定
マイラインプラス

② (1あ)～(10)で電話会社の番号を入力し、(決定)を押します。

電話会社設定 (1)~(10) 番号入力 (決定) 決定 (戻る) 戻る
1文字削除
,入力(3秒間待ち設定)

(1)～(10)、(11)、(12)ボタンを使って、電話会社番号を入力し決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、電話会社番号を削除することができます。(青)ボタンで", "が表示され3秒間の待ち設定ができます。

\-\-\-\-\-\-\-\-

▶0を入力するときは→(10)
▶「*」を入力するときは→(11)
▶「#」を入力するときは→(12)
▶間違えたときは→(赤)

③ で確認画面で「はい」を選択し、(決定)を押します。

④ マイラインプラスをご契約の場合は、で「マイラインプラス」を選択し、で「解除する」を選択して(決定)を押します。

電話設定 2／2	戻る	
発信者番号通知	指定なし	
電話会社設定		
マイラインプラス	解除しない	解除する

電話設定が正しく設定されているか 確認する 電話テスト

で「回線設定」を選択し、(決定)を押します。

電話設定 1／2	戻る	
回線設定	自動	
トーン検出	しない	する
内線設定		
電話テスト	ーー	

OK	電話設定は正しく設定されています。
NG	画面の指示に従ってください。
テスト中	テスト中（最大約3分間かかります）。

（(戻る)で1つ前の画面に戻ります）

ネットワーク設定

●データ放送でインターネットへ接続するための設定です。

1

（番組ナビ メニュー）（番組ナビ）を押します。

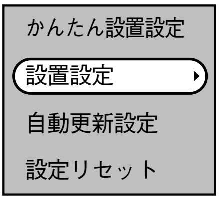
2

で「初期設定」を選択し、（決定）を押します。



3

で「設置設定」を選択し、（決定）を3秒以上押します。



4

で「ネットワーク設定」を選択し、（決定）を押します。



項目を送るとページが変わります。

選択項目へつづく

ルーターなどの仕様に従って アドレスの設定を行う

IPアドレス **サブネットマスク** **ゲートウェイアドレス**

■ DHCPでのIPアドレス自動取得が使えるときは

⇕で「IPアドレス自動取得」を選択し、⇔で「する」を選択して（決定）を押します。

（ネットワーク設定1/2ページ）

ネットワーク設定 1/2	◀ 戻る
接続テスト	ーーー
IPアドレス自動取得	しない　する
IPアドレス	---　---　---　---
サブネットマスク	---　---　---　---
ゲートウェイアドレス	---　---　---　---

取得したアドレスを表示。

●ブロードバンドルーターやルーター機能付ADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

■ 手動で入力するときは

（1）「IPアドレス自動取得」で「しない」を選択します。

（2）⇕でIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、（決定）を押します。

（3）ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力します。

●入力画面例（IPアドレス）

IPアドレス設定　◀▶
①～⑩ 番号入力　決定 決定
⑫ 1文字削除　戻る 戻る
①～⑩ ボタンを使って、IPアドレスを入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと設定を削除することができます。
192 | 168 | 0 | 10

▶

IPアドレス設定　◀▶
決定 決定
戻る 戻る
設定したIPアドレスを登録しますか？
IPアドレス
192.　168.　0.　10
いいえ | はい

▶0を入力するときは→ ⑩

▶間違えたときは→ ⑫

▶IPアドレスが0～255の敗因外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

※IPアドレスの設定は、次ページの「接続テスト」を行うと有効になります。

DNSの設定を行う

プライマリDNS **セカンダリDNS**

■ DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるときは

⇕で「DNS-IP自動取得」を選択し、⇔で「する」を選択して（決定）を押します。

（ネットワーク設定2/2ページ）

ネットワーク設定 2/2	◀ 戻る
DNS－IP自動取得	しない　する
プライマリDNS	---　---　---　---
セカンダリDNS	---　---　---　---
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

取得したアドレスを表示。

■ 手動で入力するときは

（1）上記で「しない」を選択します。

（2）⇕でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、（決定）を押します。

（3）プロバイダから指示されたIPアドレスを、画面の指示に従ってそれぞれ入力します。

●入力画面例（IPアドレス）

プライマリDNS設定　◀▶
①～⑩ 番号入力　決定 決定
⑫ 1文字削除　戻る 戻る
①～⑩ ボタンを使って、DNS－IP（プライマリ）を入力し、決定ボタンを押してください。何も入力しないで決定ボタンを押すと、設定を削除することができます。
172 | 16 | 0 | 87

▶

プライマリDNS設定　◀▶ 項目選択
決定 決定
戻る 戻る
設定したDNS-IP（プライマリ）を登録しますか？
DNS-IP（プライマリ）
172.　16.　0.　87
いいえ | はい

▶0を入力するときは→ ⑩

▶間違えたときは→ ⑫

▶IPアドレスが0～255の敗因外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

※DNSの設定は、次ページの「接続テスト」を行うと有効になります。

ネットワーク設定が 正しく設定されているか確認する 接続テスト

で「接続テスト」を選択し、(決定)を押します。

（ネットワーク設定1/2ページ）

ネットワーク設定 1／2	◀ 戻る
接続テスト	ーー
IPアドレス自動取得	しない　する
IPアドレス	192.168.　0.　10
サブネットマスク	255.255.255.　0
ゲートウェイアドレス	192.168.　0.　1

OK	ネットワーク設定は正しく設定されています。
NG	ブロードバンド環境の接続と設定を確認して（➡P.18）再度テストしてください。
テスト中	テスト中。

（(戻る)で1つ前の画面に戻ります）

ブラウザ設定

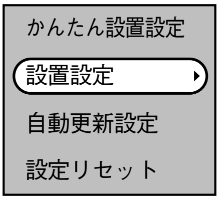
●インターネットへの接続に、プロキシサーバの設定が必要な場合に設定します。

1 番組ナビ(メニュー)(番組ナビ)を押します。

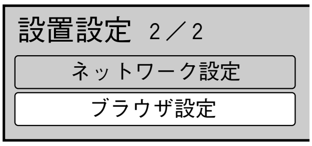
2 で「初期設定」を選択し、決定を押します。



3 で「設置設定」を選択し、決定を3秒以上押します。



4 で「ブラウザ設定」を選択し、決定を押します。



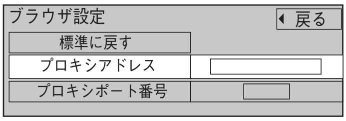
項目を送るとページが変わります。

選択項目へつづく

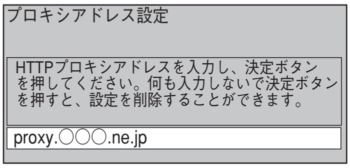
プロバイダから指定があるとき　プロキシを設定する　プロキシ設定

●プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
プロバイダからの指定がある場合のみ、設定が必要です（例：proxy.○○○.ne.jp）。
●プロキシポート番号
プロキシアドレスと共に、プロバイダから指定される番号（例：8000）。

① で「プロキシアドレス」を選択し、決定を押します。

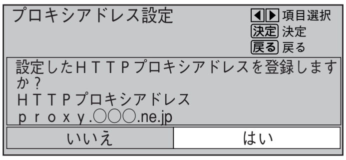


② アドレスを入力し、決定を押します。

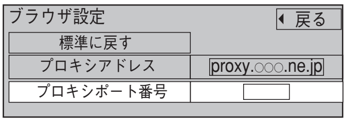


▶文字の入力方法は（P.58）

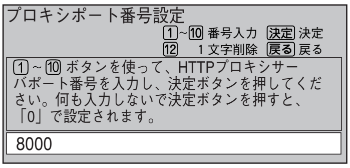
③ で「はい」を選択し、決定を押します。



④ で「プロキシポート番号」を選択し、決定を押します。

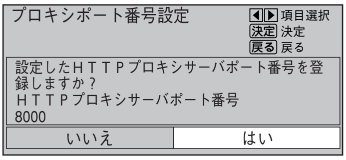


⑤ 1～10でポート番号を入力し、決定を押します。



▶0を入力するときは→10

⑥ で「はい」を選択し、決定を押します。



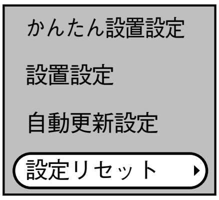
設定リセット

1 (番組ナビ)を押します。

2 で「初期設定」を選択し、を押します。



3 で「設定リセット」を選択し、を3秒以上押します。



▶双方向番組やデータ放送をご利用の場合、本製品からの操作により放送局に登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作（退会手続きなど）を行ってください。

選択項目へつづく

電話設定の設定値を ご購入時の状態に戻す 設定項目リセット

① ◇で「設定項目リセット」を選択し、(決定)を押します。

設定リセット ◂ 戻る
設定項目リセット
個人情報リセット

② ◇で「はい」を選択し、(決定)を押します。

設定項目リセット
◀▶ 項目選択
決定 決定
戻る 戻る

「電話設定」の設定値を工場出荷の状態に戻しますか？正常に受信できているときは実行しないでください。受信できなくなる場合があります。

いいえ　はい

電話設定の項目が、ご購入時の状態に戻ります。

本製品を廃棄／譲渡されるときは 個人情報リセット

① ◇で「個人情報リセット」を選択し、(決定)を3秒以上押します。

設定リセット ◂ 戻る
設定項目リセット
個人情報リセット

② ◇で「はい」を選択し、(決定)を押します。

個人情報リセット
◀▶ 項目選択
決定 決定
戻る 戻る

受信機の廃棄を目的に、お客様が操作した情報を全て削除しますか？
廃棄などお客様が受信機を手放す場合以外には、実行しないでください。今まで操作された情報が全て消えてしまいます。

いいえ　はい

↓

リセットが終了しました。
電源プラグを抜いてください。

本製品に記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイントなど）が、すべて削除されます。

重 要

廃棄または譲渡などで本製品を手放される場合以外には、実行しないでください。

第6章

こんなときは

画面が表示されない

本製品のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、以下の内容をお調べください。お客様からお問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。
問題が解決できない場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」までご連絡ください。
「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」のご利用については、『サポート＆サービスのご案内』をご覧ください。

症　状	考えられる原因	対処方法、参照ページ
テレビ電源ランプが消灯している	電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルを正しく奥まで確実に接続してください。 『スタートガイド1 設置編』→「電源ケーブルを接続する」
	電源が入っていない。	電源を入れてください。 「各部の名称と機能」（P.8）
	画面オフになっている。 または、パソコンモードで省電力機能が働いている。	テレビ電源ボタンを押して、インスタントテレビを起動してください。 「インスタントテレビを起動する」（P.33）
テレビ電源ランプは緑色に点灯している	外部入力端子に映像信号ケーブルが正しく接続されていない。	本製品および映像機器に映像信号ケーブルを正しく接続してください。 「外部映像機器を接続する」（P.78）
	外部入力端子に未接続の入力を選択している。	入力切換ボタンを押して、ご希望の入力に切り換えてください。 「外部映像機器の映像を見る」（P.83）
	外部入力端子に接続された映像機器の電源が入ってない。	映像機器の電源を入れてください。

画面がおかしい

症　状	考えられる原因	対処方法、参照ページ
チャンネル番号が画面から消えない	表示ボタンで、画面表示が常に出る状態にしていませんか？	再度、表示ボタンを押してください。 「各部の名称と機能」→「リモコン」（P.12）
点灯したままの点や黒い点が表示される	液晶パネルの特性で、故障ではありません。	交換・返品はお受けいたしかねますので、ご了承ください。
画面が明るすぎる	明るさの設定値が大きすぎる。	メインメニューより明るさを調整してください。「映像設定」（P.88）
画面が暗すぎる	明るさの設定値が小さすぎる。	メインメニューより明るさを調整してください。「映像設定」（P.88）
画面が暗くなった	液晶パネル内部の蛍光管の寿命がきている。[注1]	有償にて交換させていただきます。 詳しくは、「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」までご連絡ください。 『サポート＆サービスのご案内』
	明るさの設定が「自動」になっており、自動輝度センサーが何かに覆われている。	メインメニューで明るさを「手動」に切り換えるか、自動輝度センサーを覆っているものを取り除いてください。 「映像設定」（P.88） 「各部の名称と機能」（P.8）
画面を切り換えても前の画像がうすく残っている	長時間同じ静止画を表示すると、この現象が起こることがあります。液晶パネルの特性で、故障ではありません。	本製品の電源を切るか、変化する画像を表示していれば、残像は1日程度で自然に消えます。
画面いっぱいに表示されない	画面サイズ（デジタル放送の場合は画面モード）が「ノーマル」になっている。	画面サイズ（または画面モード）を変更してください。 「画面サイズを変更する」（P.92）
画面がちらつく	一部の階調、表示パターンによってちらつきが発生します。	画質モードを変更して、ちらつきの少ない画質を選択してください。 「映像設定」（P.88）
突然電源が切れた	オフタイマーで設定した時間になった	故障ではありません。引き続きテレビをご覧になる場合は、テレビ電源ボタンを押してもう一度インスタントテレビを起動してください。 「オフタイマーを設定する」（P.38） 「インスタントテレビを起動する」（P.33）
画面が明るくなったり暗くなったりする	自動輝度調整センサーが働いている（明るさの設定が「自動」になっている）。	故障ではありませんので、そのままお使いください。自動調整された明るさがお好みに合わない場合は、メインメニューで明るさを「手動」に設定し、お好みの明るさに調整してください。 「映像設定」（P.88）
インスタントテレビの起動直後に、乱れた画像が表示される	起動直後は液晶ディスプレイの動作が不安定な場合があるため	故障ではありませんので、そのままお使いください。

注1：液晶は蛍光管を使用しており、寿命になると明るさが低下します。また、若干黄色くなることがあります。

6

こんなときは

アナログ放送のとき

症　状	考えられる原因	対処方法、⇒参照ページ
テレビ放送が映らない	アンテナケーブルが接続されていない。	アンテナケーブルを正しく接続してください。 『スタートガイド1設置編』→「アンテナケーブルを接続する」
	チャンネル設定がされていない。	チャンネル設定を行ってください。 「地上アナログ放送の初期設定」（⇒P.24）
	地上アナログ放送が選択されていない。	放送切換ボタンおよび入力切換ボタンを押して、地上アナログ放送に切り換えてください。 「地上アナログ放送を見る」（⇒P.36）
テレビ放送の映像が不鮮明	電波の受信状態が良くない。	チャンネル設定の微調整で、最適になるよう調整してください。 「地上アナログ放送のチャンネル設定を変更する」（⇒P.28）
	アンテナケーブルが正しく接続されていない。	アンテナケーブルを正しく接続してください。 『スタートガイド1設置編』→「アンテナケーブルを接続する」
テレビ放送の映像が二重、三重に見える	山や建物からの反射波の影響を受けている。	メインメニューのチャンネル設定から「手動設定」を選択し、ゴースト・リダクションをONにしてください。 「地上アナログ放送のチャンネル設定を変更する」（⇒P.28）
		アンテナの位置、方向、角度を調整してください。
・テレビ放送の映像に斑点や縞模様が見える ・テレビ放送の映像が揺れる	自動車やバイク、高圧線、ヘアドライヤーなどからの影響を受けている。	設置場所を変えてみてください。
・特定のチャンネルで映像が乱れる	受信環境によっては、映像信号が乱れることがあります。	ゴーストリダクションがONになっている場合は、OFFに設定してみてください。 「地上アナログ放送のチャンネル設定を変更する」（⇒P.28）

デジタル放送のとき

症　状	考えられる原因	対処方法、··▶参照ページ
電源「切」時に回線使用中ランプが点灯する	自動的に視聴記録の送信を行うため、回線使用中ランプが一時的に点灯する場合があります（通常、深夜から早朝）。	故障ではありませんので、そのままお使いください。
映像も音も出ない	BS・110度CSデジタル放送対応アンテナをご使用ですか？ BSデジタル放送のみを受信する場合でも従来のBSアンテナでは受信できない場合があります。	お使いのアンテナのマニュアルをご確認ください。
	アンテナの向きは正しく設定されていますか？	アンテナの向きを確認してください。 「受信設定」（··▶P.104）
110度CSデジタル放送が受信できない	BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースタ、ケーブルなどが必要です。	110度CSデジタル放送のチャンネルでアンテナレベルを調整してください。 「受信設定」（··▶P.104）
特定のチャンネルの映像や音声が出ない （または、ときどき出なくなる）	衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？ （PHS デジタルコードレス電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります）	衛星デジタル放送に対応したケーブルや分配器を使用してください。
映像や音声が出ない （または、ときどき出なくなる） **映像が静止する** （または、ときどき静止する）	アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナケーブルの劣化などはありませんか？	「受信設定」（··▶P.104）でアンテナレベルが受信可能レベル（地上デジタル放送で44以上、衛星放送で50以上が目安）に達しているかご確認ください。 またアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。
	着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。	衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、まったく受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。
画質や音質が少し悪くなった	降雨対応放送になっていませんか？	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本製品は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。
電話機にノイズ（雑音）が入る **電話回線につないでいるとき電話機やFAXに呼び出し音が鳴る**	モジュラー分配器を使用している場合、一部の電話機やFAXで、この症状が出る場合があります。	市販の自動転換器（パソコン対応用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やFAXなどのメーカーへご相談ください。
字幕や文字スーパーが出ない	「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？	「オン」にしてください。 「字幕、文字スーパー」（··▶P.62）
	字幕や文字スーパーのある番組ですか？	字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。 「地上デジタル放送アイコン一覧」（··▶P.132）

症　状	考えられる原因	対処方法、 ··▶参照ページ
有料放送の視聴ができない	B-CASカードが正しく挿入されていますか？	B-CASカードテストを行ってください。「NG」と表示された場合にはB-CASカードを挿入しなおしてください。 「B-CASカードテスト」（··▶P.102） 『スタートガイド1設置編』
	有料放送を視聴するための手続きはされていますか？	視聴契約手続きをしてください。
	電話回線が正しく接続されていますか？	電話回線が正しく接続されているか確認してください。 「電話回線の接続」（··▶P.17）
	「電話設定」が正しく設定されていますか？	電話テストを行ってください。「NG」と表示された場合には、電話設定が正しく設定されているか確認してください。 「電話設定」（··▶P.106）
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入できない状態が続く	電話回線の接続や設定は正しいですか？	電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。 「電話設定」（··▶P.106）
	B-CASカードは正しく挿入されていますか？	B-CASカードテストを行ってください。「NG」と表示された場合にはB-CASカードを挿入しなおしてください。 「B-CASカードテスト」（··▶P.102） 『スタートガイド1設置編』
地上デジタル放送が受信できない	お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？	地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始され、受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 「デジタル放送の特長と楽しみかた」（··▶P.42）
	UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？	現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。
	地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？	現在の地上アナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。	再度設定をやり直してください。
電源を入れても映像がすぐに出ない	本製品は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。	機能待機「する」に設定すると、インスタントテレビ起動直後の画面表示を早くすることができます。 「デジタル放送の画面表示を早くする」（··▶P.68）
BSデジタル放送とCSデジタル放送が受信できない	BS・110度CSデジタル放送用アンテナのコンバーターに電源が供給されていない可能性があります。	本製品の「衛星アンテナ電源」を「オン」に設定してください。 （··▶P.23）
「衛星アンテナ電源」が「オン」に設定できない	アンテナケーブルの芯線がショートしている可能性があります。	BS・110度CSデジタル用アンテナから本製品までの接続を確認してください。

音が聞こえない／変な音が聞こえる

症　状	考えられる原因	対処方法、→参照ページ
スピーカーから音が聞こえない	本製品のスピーカーの設定がオフになっている。	リモコンの消音ボタンを押して、スピーカーオン／オフを切り換えてください。 「各部の名称と機能」（→P.12）
	音量が小さすぎる。	メニュー画面が表示されていない状態で、音量ボタンで音量を調整してください。 「各部の名称と機能」（→P.8、P.12）
	本製品にヘッドホンが接続されている。	本製品にヘッドホンが接続されていると、スピーカーから音が出ません。ヘッドホンを抜いてください。
	外部入力の音声ケーブルが接続されていない。	本製品および映像機器に音声ケーブルを正しく接続してください。 「外部映像機器を接続する」（→P.78）
スピーカーからプツプツという雑音が聞こえる	本製品の近くで携帯電話、PHSなどの電波を発生する装置を使用している。	故障ではありません。携帯電話、PHSを本製品から離してお使いになるか、使用をおやめください。
入力切換時や電源投入時などに「プチッ」とノイズ音がする	切り換え直後はオーディオ回路の出力信号が不安定なため発生します。	故障ではありませんので、そのままお使いください。
チャンネル切換時に一瞬雑音が聞こえる	受信できないチャンネルを選択した。	故障ではありませんので、そのままお使いください。
外部入力端子の「ビデオ1」「ビデオ2」の音が出ない	対応する映像入力端子に映像信号が入力されていない	「ビデオ1」「ビデオ2」端子に映像信号が入力されていない場合、音声信号のみが入力されていても音声は出力されません。 映像信号を入力するか、コンポーネント入力端子を使用してください。 「外部映像機器を接続する」（→P.78）

リモコンで操作できない

症　状	考えられる原因	対処方法、参照ページ
リモコンで操作できない	リモコンの電池が切れている。	リモコンの電池を交換してください。 『FM取扱ガイド』→「リモコンに乾電池を入れる」［注1］
	リモコンの電池の極性（＋－）が逆になっている。	電池の極性（＋－）を正しい向きに入れてください。 『FM取扱ガイド』→「リモコンに乾電池を入れる」［注1］
	本製品の電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルを正しく奥まで確実に接続してください。 『スタートガイド1　設置編』→「電源ケーブルを接続する」
	デジタル放送の受信異常により、操作ができなくなる場合があります。	メインメニューの「基本設定」から「デジタルリセット」を実行してください。 「基本設定」（P.90）
	リモコン受光部に蛍光灯などの強い照射光が当たっている。	本製品の向き、設置場所を変えてください。
	リモコンの信号がリモコン受光部に届いていない。	リモコンを受光部に正しく向けて操作してください。 「各部の名称と機能」（P.8）

注1：『FM取扱ガイド』→「第2章　パソコンの取り扱い」→「7. リモコンを使う」→「リモコンに電池を入れる」

MEMO



メッセージ表示一覧

●本製品では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
●ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なエラーメッセージと内容は、下記のとおりです。
●下記のエラーが出たときは、本製品とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ（エラーコード）	内　容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続をご確認ください。 （C200）	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなどをご確認ください。
IPアドレスが設定されていません。 本製品の「ネットワーク設定」をご確認ください。 （C201）	ネットワーク設定でIPアドレスが「---. ---. ---. ---」になっていませんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください（必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください）。
IPアドレスが取得できませんでした。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 （C203）	ハブをお使いの場合は、ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなどをご確認ください。 上記で問題がなければルーターなどのDHCPが動作していないことが考えられます。 ルーターの設定や動作をご確認ください。いったん、ルーターのリセットを行ってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。 （C204）	本製品と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 本製品、および他のパソコンやルーターのIPアドレスをご確認ください。
接続テストを実行できませんでした。 （C205）	一度、本製品の電源プラグをコンセントから抜いて入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
アドレスが正しく設定されませんでした。 （C206）	
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 （C207）	・ハブ～ルーター間の接続をご確認ください。本製品とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ・ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、またはケーブル間違いなどをご確認ください。 ・ネットワーク設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを、ご確認ください。 ・無線LANを使用の場合、通信設定をご確認ください。

●データ放送からのお好みページ操作時の主なエラーメッセージと内容は、下記のとおりです。

メッセージ（エラーコード）	内　容
サーバーへの接続に失敗しました。 （B020）	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。 （B021）	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中していると思われます。しばらく待って再度実行してください。
認証に失敗しました。 （B401）	回線業者やプロバイダからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムのマニュアルに従って、正しく設定してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。 **接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？** **サイト名：○○○○**	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをお勧めします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

●その他の主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ（エラーコード）	内　容
購入できません。電話の接続・設定を確認のうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ連絡してください。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。 「電話回線の接続」（➡P.17） 「電話設定」（➡P.106）
現在、受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。 視聴するには、決定ボタンを押してください。	有料番組（ペイ・パー・ビュー）の購入をしなかった場合などに表示されます。 決定ボタンで、再度チャンネル選択操作が行えます。
データを送信します。よろしいですか。	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。画質、音質が少し悪くなり、番組情報が表示できない場合もあります。
緊急警告放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警告放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。 B-CASカードの挿入状態を確認してください。 『スタートガイド1　設置編』→「アンテナケーブルを接続する」→「B-CASカードをセットする」
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか、アンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。 「基本設定」（➡P.90）
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選択しているため受信できません。
放送の受信状況が変わりました。 再度、地上デジタルチャンネル設定を行ってください。	地上デジタル放送局が新規に開局するなど、受信状況が変わったことを検出しました。新規開局時は、地上デジタルチャンネルの再スキャンを行って放送局を追加してください。 「受信チャンネルの修正」（➡P.98）
番組がワイド放送の場合、両端を切り取った映像に変換して出力します。（データ放送時を除く）	ワイド（16：9）放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯のない映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。 「画面サイズを変更する」（➡P.92）
放送ダウンロードのお知らせがあります。 決定ボタンを押してください。	放送ダウンロードの実施期間中に本製品を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。このような場合は、 メッセージが表示されている間に決定ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください（お知らせを見ずに表示を消す場合は戻るボタンを押してください）。

メッセージ(エラーコード)	内　容
DigitalTVboxで予約操作を行ってください	以下のようなケースでは、番組表から「DigitalTVbox」への予約登録操作はできません。 ・パソコンの電源が入っていない ・「DigitalTVbox」が起動できない ・「DigitalTVbox」の番組表が更新されていない ・Windowsの設定が、スリープ解除時にパスワードを必要とするようになっている ・Windowsの設定が、再開時にログオン画面に戻るようになっている パソコン電源ボタンを押してWindowsを起動し、「DigitalTVbox」を起動させて予約操作を行ってください。 『FMVテレビ操作ガイド』→「第2章 テレビを楽しむ」→「テレビを録る」

付 録

地上デジタル放送アイコン一覧

●本製品はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

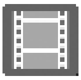
アイコン	内　容	アイコン	内　容
テレビ	テレビ放送（映像＋音声）の番組	ラジオ	ラジオ放送の番組
データ	データ放送の番組	臨時	臨時ニュースなど予定外の番組
＋d テレビ	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組	d テレビ	番組とは別のデータ放送を行っている番組
＋d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組
●●● 信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組	16:9 1125i	番組の映像信号情報 上：画面の横縦比（16：9、4：3） 下：信号方式（1125i、750p、525p、525i）
モノラル	モノラル音声の番組	主＋副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組
ステレオ	ステレオ放送の番組	サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組
デジタル XCOPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組（録画できません）	有料	有料のデータを含む番組 （ペイ・パー・ビュー）
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組（アナログで録画できません）	マルチビュー	マルチビュー放送の番組
デジタル 1COPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組 （録画後ダビングできません）	字幕	番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組
アナログ X出力	アナログ（出力1／2、コンポーネント映像出力）出力していない番組	20 才～	視聴年齢制限がある番組 （表示される年齢は4～20才まであります）

POINT

● 「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

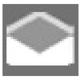
番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選択します（P.53）。

アイコン	内　容	アイコン	内　容	アイコン	内　容	アイコン	内　容
	映画		音楽		ニュース・報道		劇場・講演
	ドラマ		バラエティ		アニメ・漫画		趣味・教育
	スポーツ		情報・ ワイドショー		ドキュメンタリー・ 教養		福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

アイコン	内　容	アイコン	内　容
	視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に設定している視聴可能年齢を表示		メール一覧画面で、お客様がすでに読まれたメール（既読メール）
	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール（未読メール）		

ブラウザ仕様

記　述　言　語	HTML4.0準拠
スタイルシート規格	CSS1/CSS2（Subset）
動作記述言語	JavaScript 1.5/ECMAScript（ECMA-262）
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
Cookie	バージョン0
モノメディア(静止画)	JPEG、PNG、GIF
音声(モノラルで再生)	Windows標準WAV形式、MPEG2-AAC（ARIB STD-B14第3編準拠）、受信機内蔵音
プラグイン	なし
文字入力	画面キーボード方式
画面解像度	800×450
カラーモデル	フルカラー

●日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。

付
録

索引

FMV-DESKPOWER TXシリーズ
インスタントテレビ機能　取扱説明書

B5FJ-2191-01-00

発 行 日　2007年1月
発行責任　富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター